



TO 東京 KYO

カイシャパッケージン伝!

GUIDE vol. 19



就活について、もっと研究してみよう!

特集

#ガクチカ
先輩の
「ガクチカ」教えて!

#座談会
中小企業の働きやすさとやりがい語る
社員座談会

#インターンシップ
インターンシップに
参加してみよう!

ハッケンしよう！ 中小企業の魅力



東京都内の中小企業数は約45万社。企業数全体の約99%を占めています。
 その中には、高い技術力や先進的なビジネスモデルを持つ企業、働きやすい雇用環境整備に積極的に取り組む企業など、特徴ある企業が数多く存在します。
 地域社会や経済の活性化を担い、成長を支える中小企業。このGUIDEを通して、ぜひ、その魅力をハッケンしてください。

CONTENT

就活について、もっと研究してみよう！

特集1	#ガクチカ 先輩の「ガクチカ」教えて！	3
特集2	#座談会 中小企業の働きやすさとやりがいを語る社員座談会	5
特集3	#インターンシップ インターンシップに参加してみよう！	7

企業 Interview

業種別アイウエオ順

製造業	株式会社イマニシ	城東	9
	エーアンドエー株式会社	多摩	11
	NIC株式会社	多摩	13
	大智化学産業株式会社	中央・城北	15
	株式会社館野機械製作所	多摩	17
	BoCo株式会社	中央・城北	19
	ミナモト電機株式会社	城東	21

情報通信業	永和情報システム株式会社	城南	23
	株式会社エーウイング	多摩	25
	株式会社ギークフィード	城東	27
	ケイズドットコム株式会社	中央・城北	29
	株式会社ティーエスアールパブリック	城東	31
建設業	泉電気工業株式会社	城東	33
	菊川工業株式会社	城東	35
	株式会社バックランドプラス	城南	37
	ハネダ防設株式会社	城南	39
その他	株式会社浅野製版所	中央・城北	41
	株式会社エーオーアイ	中央・城北	43
	株式会社さくら事務所	城南	45
	株式会社シーズプレイス	多摩	47
	富士商事株式会社	中央・城北	49
	株式会社ぼのぼcorporation	城東	51
	東京カイヤハッケン伝！ウェブサイトののご案内		53
	「トキヨー・シゴト・ワゴン」のお知らせ		55
	東京都からのお知らせ		57

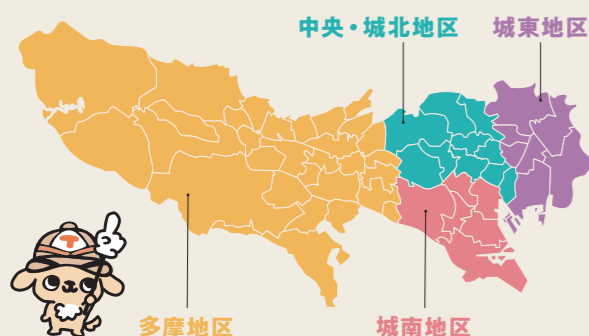
※紹介企業は、高い技術力だけでなく、若者や女性の採用意欲があり、社員の教育制度や職場環境整備に取り組み、国や東京都から表彰や認定を受けているなど、「働きやすさ」を重視して選定しています。
 (例) 東京都中小企業技能人材育成大賞、東京ライフ・ワーク・バランス認定企業、家庭と仕事の両立支援推進企業、ユースエール認定企業、えるぼし認定企業、くるみん認定企業、東京商工会議所「勇気ある経営大賞」等。

TO 東京 KYO カイヤハッケン伝！

URL <https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp>



東京地区マップ



中央・城北地区

千代田区・中央区・新宿区・文京区・中野区・杉並区・豊島区・北区・板橋区・練馬区

城南地区

港区・品川区・目黒区・大田区・世田谷区・渋谷区

城東地区

台東区・墨田区・江東区・荒川区・足立区・葛飾区・江戸川区

多摩地区

八王子市・立川市・武蔵野市・三鷹市・府中市・昭島市・調布市・町田市・小金井市・日野市・国分寺市・国立市・狛江市・東大和市・武蔵村山市・多摩市・稲城市・小平市・東村山市・西東京市・清瀬市・東久留米市・青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・檜原村・奥多摩町

本号に掲載されている企業の地域区分

中央・城北地区 6社

株式会社浅野製版所
株式会社エーオーアイ
大智化学産業株式会社

ケイズドットコム株式会社
富士商事株式会社
BoCo株式会社

多摩地区 5社

エーアンドエー株式会社
株式会社エーウイング
NIC株式会社

株式会社シーズプレイス
株式会社館野機械製作所

城東地区 7社

泉電気工業株式会社
株式会社イマニシ
株式会社ギークフィード
菊川工業株式会社

株式会社ティーエスアールパブリック
株式会社ぼのぼcorporation
ミナモト電機株式会社

城南地区 4社

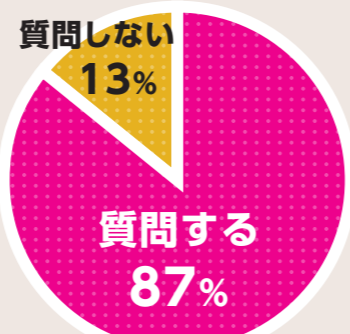
永和情報システム株式会社
株式会社さくら事務所
株式会社バックランドプラス
ハネダ防設株式会社

先輩のガクチカ 教えて!

学生時代に力を入れて取り組んだこと=“ガクチカ”は、就活時に面接でよく聞かれる質問。この質問には「相手の人間性をより深く知るため」「力を入れたことに対する取組姿勢を知るため」といった意図があるようです。実際に先輩たちは、どのような“ガクチカ”をアピールしたのでしょうか? 中小企業で働く4人の事例を参考に、皆さんも“ガクチカ”について考えてみてください!



面接の時 “ガクチカ”について 質問しますか?



「東京カイヤハッケン伝! 掲載企業」30社によるアンケートより

中小企業の採用担当者に聞きました!



世界の学生と日本の企業をつなげる活動に取り組む

キャスレーコンサルティング株式会社
上原さん (入社2年目)

日本企業のインターンシップに参加した留学生を支援する学生団体に所属していました。留学生とコミュニケーションをとるうちに不得意だった英語の会話を力もアップ。メンバーと協力しながら留

学生をサポートし、受け入れ企業が見つかったときには、大きな達成感がありました。面接では、この活動で学んだチームワークの大切さについて語り、内定を得ることができました。

現在のシゴト! | 日本で働きたい外国人と日本の企業をつなぐ新規事業開発に携わっています。



試飲販売のアルバイトでコミュニケーション力を磨く

宮本警報器株式会社
鈴木さん (入社1年目)

スーパーなどでワインの試飲販売のアルバイトをしていました。お客様の好みを聞き出し、ぴったりの商品を提供するのがこの仕事。いい商品選択ができるよう、本でワインについての知識を深めたりも

しました。この経験をもとに、分かりやすく相手にものごとを説明することを心掛けているとアピールしたところ、コミュニケーションスキルを評価してもらいました。

現在のシゴト! | お客様とのコミュニケーションが欠かせない営業職に就いています。



プロジェクトリーダーとして 土壌分析の研究をまとめる

株式会社協振技建
伊藤さん (入社2年目)

土木系の学科に所属し、卒業研究では外来植物の土壌分析に取り組みました。良い経験になると思い、まとめ役に名乗りを挙げ、計画書の作成から研究メンバーのスケジュール調整、現地調査を

踏まえた研究成果発表までをまとめました。苦労もありましたが、学ぶことも多かったです。プロジェクトの管理は、会社でも求められる役割だと考え、面接で積極的にアピールしました。

現在のシゴト! | ガス管の設計を担当。品質を守るためチームの連携が欠かせません。



修理の技術を学んだ 自転車店のアルバイト

アークメタル株式会社
鈴木さん (入社2年目)

自転車店のアルバイトで修理と接客を担当していました。パンクの修理やチューブの交換方法を教えてもらうときは、欠かさずメモをとり、また疑問に思ったことはその場でどんどん質問するようにし

ていました。更に、教わったことは、すぐに実践することで知識や技術が早く身に付くことも実感。そのようなエピソードを語り、積極的に学ぶ姿勢をアピールしました。

現在のシゴト! | 金属加工を請け負う会社の営業として、日々お客様と接しています。






中小企業の


働きやすさとやりがいを語る社員座談会


環境面での働きやすさについて

左から (株)ニッテック 冷熱サービス部 岡田さん (4年目)
 (株)ティーエスアールパブリック 第1課 沢田さん (10年目)
 (株)UZUZ 広報 土田さん (3年目)
 (株)さくら事務所 経営企画室 田村さん (3年目)


Q 現在の職場で、働きやすいと感じるところは、どこですか？


 土田さん
 私は今、広報として、自社の事業やサービスについてメディアを通じて情報発信しています。今日は早く帰る日、今日は頑張る日というのを、自分なりにコントロールできますし、自由な社風なので先輩が残っているから、無理に残業をしなければならない、ということもありません。


 岡田さん
 私は設備工事の技術者ですが、当社も残業は少ないですね。社員同士仲が良く、風通しの良い社風なので働きやすいです。経営陣とも距離が近く、仕事ぶりをよく見てくれているのも、もっと頑張ろうという意欲につながっています。

 田村さん
 中小企業は規模が小さいので、経営者と近いところで働けるのが魅力ですね。当社は、「社会の問題を解決していく」というしっかりとした理念があり

ます。共感できる理念がある職場は、やはり働きやすいものです。

 沢田さん
 女性が活躍できるのも、中小企業ならではのです。当社はソフトウェア開発をしていますが、出産、子育てを経験した女性管理職がいます。制度が整っているからこそ、様々なライフイベントがあっても活躍し続けられています。


 田村さん
 働きやすさは、人それぞれです。就活の際は、気になることは自発的に調べるなどして、自分からどんどん情報を取りにいってほしいですね。


 岡田さん
 私も入社前、会社の雰囲気を知るために直接、会社に連絡をして、社内見学をさせていただきました。インターシップを行っている会社も増えているので、そうした機会も積極的に活用することをお勧めします。


就職の際、企業を選ぶにあたり、「働きやすい職場」と「やりがいのある仕事」は、大きなポイントではないでしょうか？
 様々な業界で働く4人の先輩に、中小企業の働きやすさや、やりがいについて語っていただきました。

仕事面でのやりがいについて


Q 現在の仕事でやりがいを感ずるところは、どこですか？


 土田さん
 当社は、第二新卒・既卒を対象とした人材紹介サービス事業を手掛けています。働くことに対してネガティブになっている登録者も多いのですが、私たちのサービスによって前向きになっていく姿を見ると、人の役に立っているんだと嬉しくなります。

 岡田さん
 確かに「誰かのためになる」というのは、仕事をする上で大きなモチベーションになりますね。当社では、オフィスビルや病院などの空調設備の取り付けやメンテナンスをしていますが、例えば、冷暖房が壊れると、たくさんの方が困ります。快適な環境に戻すため、少しでも早く修理をすることに責任とやりがいを感ずっています。

 沢田さん
 私が担当しているのは、自治体の業務システムなのですが、ソフトウェア開発の魅力は、なんととっても稼働したときの感動。お客様と一緒にひとつのシステムを作り上げ、使い勝手の良い

ものができた時は、喜びもひとしおです。

 田村さん
 当社は、住宅診断を行っており、住宅の劣化状況、欠陥の有無などを調査し、不動産を購入する買い手に情報提供しています。不動産業界や住宅診断の知識は、社内研修や現場で身に付けることができ、これらの知識を基に、お客様の期待に応えられた時は誇らしくなります。更にこれからも努力を続け、お客様に接していきたいです。

 岡田さん
 当社でも空調機器の技術的な面は、メーカーの行っている技術研修で身に付けられます。仕事でやりがいを得るためには、スキルアップのために努力することも大切ですね。

インターンシップに参加してみよう！

参加の利点や
注意事項を確認



大学生編



参加すると何を得ることができますか？



収穫 1

- ◆自分のやりたいことが見えてきた
- ◆仕事内容がよく理解できた

実際にインターンシップに参加した学生の皆さんからは、「自分のやりたいことが少しずつ見えてきた」といった声や、「実際の仕事内容がよく理解できた」などを評価する声が多く聞かれます。

その他にも、「職場の雰囲気やオフィスでの社会人との会話に慣れた」といったこともインターンシップの収穫と感じている方が多いようです。



収穫 2

- ◆就活への意識が高まった
- ◆エントリーシートの充実につながった

就職活動のヒントが得られた先輩も多いようです。やりたい仕事や業界がある場合は、「一緒に参加した学生との交流で刺激を受け、意識を高めることができた」「インターンシップでの経験をもとに、エントリーシートを充実させることができた」など、就活に生かしたケースもよく耳にします。

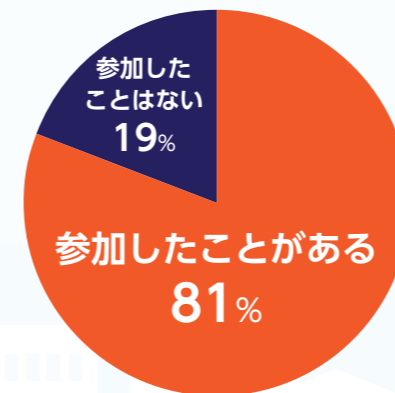
ホームページや SNS では分からない体験ができるチャンスにもなっているようです。

まとめ



空き時間を作って低学年からでも積極的に参加してみてください！
あまり興味のなかった業界で運命の出会いがあったり、就職活動で情報交換できる友人ができたりと、思いもよらない収穫もあるものです。
ぜひ一歩踏み出してください。

Q. インターンシップに参加しましたか？



「中小企業しごと魅力発信プロジェクト」運営事務局が大学2年から4年生、40人にアンケートを実施したところ、8割以上の学生が「インターンシップに参加したことがある」と回答しています。
「様々な会社を知ることができる」「就活サイトなどでは見えない部分も見えてくる」など、様々な収穫があるようです。
そこで、インターンシップから得られることや参加する上での心がまえを就職アドバイザーに聞きました。



参加にあたって注意すべき点はありますか？



ポイント 1

実際に入社したときをイメージしてみよう！

インターンシップはあくまでも「体験」ですので、気負わずに参加することもできますが、自分を受け入れてくれる企業のためにも、ぜひ真剣に取り組んでください。その際、「実際に入社したらどうなるかな？」という視点を持って取り組みましょう。



ポイント 2

他の参加者とも積極的に交流しよう！

友人と参加した場合は、知り合い同士で固まらず、他の参加者とも積極的に交流を図ってください。
どんな意識を持った人が参加しているのか？ 実際に話をすることで、新しい視点を得られるきっかけになるはずです。



ポイント 3

事前準備と小まめに記録することが重要！

参加する企業や業界について自分なりに下調べをしておく、より充実した体験にできるように。
また、インターンシップで感じたことや気になったことは、メモしておくようにしましょう。振り返りなどに役立ちます。

まとめ



ただ「何となく参加する」だけではなく、自ら行動を起こすことを心掛けてください！
真剣に取り組む姿勢、他者との交流、事前準備とメモ、これらのポイントとともに「疑問に思ったことはどんどん質問して解決する」ということを心掛ければ、インターンシップを通して成長できるはずです。

「きづくインターンシップ」のお知らせ

▶ 詳しくは、P57をご覧ください

都内の魅力的な中小企業でインターン！ テーマに沿った3社で就業体験ができます。中小企業や業界の魅力に「きづいて」、就活へGO！



人事評価制度で社員の成長を後押し。 顧客の要望に寄り添い、数万種類のねじ等を提供

株式会社イマニシ



製造と商社の両輪で 取引先の信頼を獲得

1946年設立のイマニシは、もともとボルト・ナット類の専門商社としてスタートしたが、顧客からの要請でねじの製造も手掛けるようになった。同社は製品のほとんどを特注で製造しており、商社として他社から買い付けているものも含めると取扱商品は数万種

類にも及ぶ。

「オーダーメイド製造と商社としての豊富な品ぞろえで、お客様からのどんな要望にも応えられるのが当社の強みです」と今西社長は語る。

特に同社が強みとするのは、フェンスの取付時や、マンホールから水道管へ降りるためのタラップを固定する際に使用されるねじ。こうした建築用のねじ部品には、強度や安全性を高める

ために長年積み重ねた特殊な技術が用いられている。

また、同社はイレギュラーな要望へ



株式会社イマニシ

城東地区

- 設立年: 1946年9月
- 資本金: 3,600万円
- 代表取締役社長: 今西 浩一
- 従業員数: 31名
(内、女性従業員数7名)
- 〒120-0046
東京都足立区小台1-8-17
- TEL: 03-3919-7151
- 事業内容: ねじ及びねじ関連部品の製造、販売

足立区で長年に渡りねじの製造・販売を手掛けてきたイマニシ。現在はフェンスなどの特注のねじ製造に力を入れ、顧客の期待に応えている。次世代の育成にも積極的に取り組み、新たな人事評価制度を設けるなど若手社員がやりがいを持って働ける環境を整えている。



の対応にも定評がある。入社22年目、第一営業部の原課長は「フェンスメーカーには通常ねじとその付属品のみを卸していますが、急遽、フェンスの柱の図面を引き、柱本体を製造したこともあります」と語る。取引先の要望に最大限応える姿勢が、抜群の信頼を生んでいる。

先輩社員のフォローのもと 商品知識をじっくり学ぶ

入社後3カ月は研修期間として、先輩社員に付いて指導を受ける。また、研修後に分からないことがあっても、所属部署の垣根なしにアドバイスをもらえる環境があるという。

入社1年目、第二営業部の杉浦さんも先輩社員の指導のおかげでスムーズに業務を覚えられているという。

「研修期間中は、上司に付いて商品知

識や取引先への電話対応の方法などを学びました。最近では、先輩に教えてもらうだけでなく、自ら製品の情報を調べるなどして、お客様の質問に答えられるようにしています」

更に、同社は資格取得支援にも力を注ぎ、フォークリフトや中型自動車免許など、業務に必要な資格を取得するための講習費や受験料を負担している。就業時間中に受講することができ、休日開催分は休日出勤とみなされ手当ても支給されるため、社員から好評だという。

人事評価制度を導入し 若手社員からも意見を募る

同社は、働き方改革が目される以前から残業の削減に取り組んでおり、定時退社が当たり前だという。

また、客観的な視点で従業員の仕事



ぶりを評価しようと、2019年度から人事評価制度が試験的に導入された。日々の業務について細かく評価項目を設けているという。

「これまで、言わば年功序列で給与や昇進が決まっていたましたが、頑張った人が評価されやすい仕組みにすることで社員のモチベーション向上を期待しています。とりわけ若手に注目してほしいのが、業務の流れについて改善案を提案した社員を評価するようにしたところ。是非積極的に社内改革に取り組んでほしいです」(今西社長)

同社は社員の声を取り入れながら、100年企業を目指し改革を続けていく。

- ①「長年の信頼が実り、取引先は200社を超えます」と語る今西社長
- ②原課長のところには、取引先から様々な要望が寄せられる
- ③先輩の指導のおかげで着実に製品知識が身に付いているという杉浦さん
- ④細かな寸法からカラーパリエーションまで、顧客の要望を取り入れた製造を行っている

ここがポイント！ 働くやりがい！

小さな製品が社会インフラを縁の下で支える

イマニシでは新たに社員が入社すると、先輩社員の車に同乗して都内を回る。街中や高速道路などの至るところで、同社のねじを使って組み立てられたフェンスが建てられているからである。ねじという小さな部品ではあるが、その一

つひとつが、重要な役割を担っている。空港や高速道路のフェンスもマンホールのタラップも私たちの生活を守るためには不可欠。社会インフラを縁の下で支えているという意識が仕事に取り組む意欲につながっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →





基礎から学べる丁寧な研修で人材を育成。 加工技術を生かし、医療分野などで社会に貢献

エーアンドエー株式会社



最先端の加工技術で新事業を 育み、高品質の製品を生産

多摩地区で46年にわたって金属加工業を営んできたエーアンドエー。社名の由来にもなっている「アドベンチャー(探求)・アクティブ(行動)」を信念に、顧客の要望に応じてきた。

現在同社が主に取り扱っているのは、半導体製造装置の金属・樹脂部品の加

工及び組立。最新の工作機械を導入し、高速かつ精密な加工を行っている。ほかにも、顧客から依頼され、短納期の多品種・小ロットの加工対応も行っている。

「大手メーカーから、こんな商品を作りたいという構想の段階で相談がくることもあります」と田澤代表は胸を張る。打合わせから製図、製造までを一貫して行えるため、完成までのスピー

ドが速いと顧客から評判だという。更に最近では、医療、介護製品を開発し、製造、販売まで行っている。例えば、大学や病院の先生達と共同開発した検診装置は全国の学校検診機関などに導入され、画期的な装置として注目されている。「売り上げの面では、まだまだ主力商品とはいえませんが、社会貢献をしたいという先代社長の思いから、販売

半導体製造装置や家電製品などの試作品から量産品まで、金属・樹脂加工を手掛けるエーアンドエー。精密な部品も製造する技術と迅速な対応で、顧客からも高い評判を得ている。新事業として医療機器の開発も手掛ける中、早期から責任ある仕事を任せる環境で、業務の中核を担う若手社員を育成している。

を続けています。その努力が評価され、多摩地区で活躍する中小企業の優れた技術を表彰する賞を2回いただきました」(田澤代表)

一から丁寧に指導する研修で 未経験者も技術が身に付く

同社では、新入社員研修として3カ月間、品質管理課に配属される。そこで、図面の見方や測定器の使い方などを学びながら、実際に検品作業などを体験する。配属後は、先輩の指導を受けながら工作機械など、その所属で取り扱っている機器の操作方法を身に付けていく。

入社11年目、品質管理課の鈴野課長も未経験で入社し、研修で技術を身に付けた一人。

「研修では、当時の上司に3カ月間付きっきりで指導してもらい、ものづくりの基礎を学びました。今では私が教える立場になり、仕事の流れや測定器を使った検査の仕方を指導しています」

特に測定器は、研修後どの部署に配属されても使うことになるため、疑問が残らないように丁寧に指導しているという。

チャンスを与える環境で若手 社員も積極的にキャリアアップ

実力があれば若手にもチャンスを与え、責任ある仕事を任せるのも同社の特徴といえる。年に一度の社長面談では、努力や成長した部分を積極的に評価し、昇進や給与に反映している。ベテランの社員も多い中、製造部門のトップである工場長は、30代前半で抜擢され、活躍している。

また、社員の親睦を深めるために、忘年会や社員旅行、バーベキュー大会を

実施している。「バーベキュー大会は、社員の家族も招待されるので、同僚を紹介する機会になっています」と語るのは、入社6年目、経理課の伊能さん。社員の家族同士で親睦を深められるため、毎年楽しみにしているという。



- ①「安全で動きやすい環境づくりのため、工場内を常に清潔に保っています」と話す田澤代表
- ②「アットホームな雰囲気、ほかの部門の社員とも仲が良いです」と同社の社風を語る伊能さん
- ③大型の部品から細かな加工が必要なものまで、同社が手掛ける金属製品は幅広い
- ④検品は各部門で行われるが、品質管理課が最終チェックを行うため、ミスがないようにしていると鈴野課長

ここがポイント！ 働くやりがいい！

世の中にまだない製品の開発に立ち会える

同社では、製品の設計から製造まで一貫して携わることができる。更に、家電などの試作品に使われる部品も製造しているため、まだ世に出ていない製品の一部に携われる喜びがある。家電量販店を訪れたときに、手掛けた

試作品が完成品として店頭と並んでいるのを見かけると、社員は自社の加工技術がものづくりを支えていることを実感できるという。確かな技術と大手メーカーからの厚い信頼が、働く社員の誇りにもつながっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



エーアンドエー株式会社

多摩地区

- 設立年: 1973年4月
- 資本金: 2,000万円
- 代表取締役: 田澤 直樹
- 従業員数: 40名
(内、女性従業員数5名)

- 〒190-0182
東京都西多摩郡日の出町平井15-8
- TEL: 042-588-7966
- <http://www.a-and-a-co.jp>
- 事業内容: 部品加工・組立、電気配線作業



成長の機会を得た若手が、高品質なエレベーター用インターホン装置を世の中へ

NIC 株式会社



高品質を武器に新製品の開発にも取り組む

エレベーターには警報ベルや電話機など、非常時に外部と連絡を取るための機器が備わっている。同社は、これらインターホン装置の製造販売で国内有数のシェアを持つ。非常用だけに誤作動は人命に関わる可能性もあるため、製造後と出荷前の2段階で品質検査を

実施。あらゆる有事を想定し、特殊な装置を使って様々な温度や湿度、日光に耐えられるかなどを検査している。

「検査体制を整え、不良品を出さないことで取引先から高い評価をいただいています」と森脇代表は話す。

また、近年の防災意識の高まりを受け、画像認識などの先端技術開発にも注力。エレベーター内の映像を記録し、災害時に重傷者が多い場所を抽出して

人命救助に役立てるなどの革新的なシステム開発に取り組んでいる。

海外視察や研修で若手の成長を促す

文系理系を問わず社員を採用し、3カ月半の研修で開発・製造・品質保証・営業の各部を経験しながら、希望や適性を踏まえて配属を決定する。

部署を問わず電気や機械などへの

オフィスビルやショッピングセンター、病院などのエレベーターに設置されるインターホンなど緊急連絡装置の設計から製造・販売まで行うNIC。高品質と技術革新を追求しながら若手社員の育成にも注力し、海外出張や資格支援、研修制度などを充実させている。



知識が求められるため、資格取得に積極的な同社。入社3年目、品質保証部の蟹澤さんは文系出身だが、1年目に「電子機器組立て技能士」の資格を取得した。特殊な機械を操作しながら品質をチェックする業務を担当し、「次は電気工事士を取得し、現場での設置工事にも携わりたい」と意気込む。

更に同社では、視野を広げる機会として、海外の生産拠点に若手を出張させている。マレーシアの工場を訪れた蟹澤さんは「とても刺激を受けました。英会話を身に付けて、将来は海外の工場に関わる職場でも活躍したいです」と夢を膨らませる。

また、入社7年目、開発・設計部で図面作成に携わる竹田さんは、3次元CADの導入を会社に提案。好意的に受入れてくれたと喜ぶ。

「図面を立体化できれば、より緻密



に設計を練ったり、顧客に分かりやすく説明できます。この技術に精通して新製品の設計に貢献したいです」と意欲を見せる。同社には、若手の声に耳を傾けながら勉強の機会も与えて成長を促す環境がある。

会社を挙げて残業削減に取り組み、オフも充実

同社には、各々のライフスタイルに応じてプライベートを充実して過ごせる環境もある。

「家族との触れ合いや趣味も充実させてほしい」という森脇代表。現在、残業削減に取り組んでいるという。社員に聞き取りを行って業務の見直しを図るとともに、夕方以降は打合わせをしないなどの社内ルールを導入。多くの社員が定時に退社するようになった。

「仕事の後、学生時代から続けてき



たバレーボールの練習に参加しています。体を動かしたり、交友関係が広がるなどオフも満喫できています」（蟹澤さん）

また、開発・設計部の竹田さんは「若手に対しても個人を尊重してくれる社風で、休暇も取りやすいです」という。

- ①「社員たちの技術力と品質管理能力でお客を支え続けたい」と話す森脇代表
- ②「資格取得の費用やアドバイスなど会社が全面的に支援してくれるので身が入ります」と竹田さん
- ③同社が製造するエレベーター用インターホン。国内トップシェアを誇る
- ④仕切りのないワークスペース。部署の垣根を越えたコミュニケーションが図られている

ここがポイント！働くやりがいい！

安心安全に貢献する自負を持って働ける

マンションやビルなどに設置され、日常生活に欠かせないエレベーターは、地震などの非常時には停止する仕組みになっているという。その際、外部と連絡を取る手段がインターホン。同社社員たちは、自分の仕事が災害時

に人命を左右することにもなるという使命感を持って業務に当たっている。社会貢献度の高い製品のものづくりに携わっていることが、大きなやりがいにつながっている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



NIC株式会社

多摩地区

- 設立年: 2009年4月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役: 森脇 康之
- 従業員数: 32名
(内、女性従業員数8名)

- 〒192-0904
東京都八王子市子安町3-5-2
- TEL: 042-649-8501
- <http://telecall.co.jp>
- 事業内容: エレベーター用インターホンの製造販売



ユースエール認定企業



充実した研修環境で若手を育て 世界に誇る加工液を製造

大智化学産業株式会社



独自のブレンド技術で 高品質な加工液を開発

スマートフォンやパソコンのCPU・メモリをはじめ、自動車、家電、太陽光電池に部品として組み込まれる半導体シリコンウェハーは、日本が世界に誇れる部品。「高い世界シェアを持ち、スマホの小型・高機能化といった、技術革新を支えてきました」(籠谷代表)

半導体シリコンウェハーは、シリコンの塊を極めて薄く切断して作られ、断面が緻密に平坦であることが性能向上に大きく影響し、わずかな衝撃が破損につながる。そこで欠かせないのが、同社が製造する加工液。半導体シリコンの切断をはじめ、削る、磨く、洗うといった工程で使用することにより、切りくずの排除、冷却、潤滑などの役割を發揮し、衝撃を和らげむらなく仕

上げる。顧客の用途に応じて性能の異なるブレンドで加工液を納品することに加え、その性能も高く評価されている。更に廃液を買い取り、リサイクルすることで、高品質な加工液を低コストで入手できると、国内外の名だたる半導体ウェハーメーカーから信頼を得ている。顧客の海外進出が進む中では、欧州をはじめ厳しい環境基準をクリアする

スマートフォンなどに内蔵される部品を切断、研削、研磨、洗浄する際に用いる加工液の開発・製造・販売を行う大智化学産業。独自のブレンド技術で世界に打って出べく、大学との共同開発や通信教育で社員の成長を促し、ブラザー・シスター制度や週報で実務からメンタルまでサポートする。

加工液も期待される。そこでこのリサイクル技術の海外展開に注力。「一部で導入が始まりました。更に広げ、世界をリードしたいです」(籠谷代表)

親身なOJTと学会参加、 通信教育などで成長を支援

同社では技術開発、営業、事務職で新卒採用を行っている。新人研修を通して生産拠点となる工場を訪問後、配属となる。ここでブラザー・シスター制度を導入し、年齢の近い先輩社員が相談役となり、業務から人間関係などのメンタル面まで広くサポートする。入社1年目、営業支援部の舟井さんは文系大学出身。「化学系の会社で不安もありましたが、分からないことは遠慮なく聞けます。これから外回りの営業業務に携わるのが楽しみです」と期待を寄せる。

また同社では、学会、大学との共同開発に社員を参加させてスキルアップを促している。研究開発部で加工液の開発に携わる、3年目の岩澤さんは、学会に参加して新技術を学ぶとともに、共同開発を進める大学に出向き、製品の課題などをヒアリング。加え

て、通信教育講座を利用して英会話を学習している。「海外企業から製品評価などを聞く機会もあり、役立っています。看板製品を生み出すのが目標です」と高い意欲を見せる。

週報を導入し 上司が若手を個別に支援

同社では、社員を個別に支援するために週報を導入している。業務を振り返って直属の上司に提出し、コメントを受け取る。これが新入社員にとって重要な機会となっている。「仕事上のアドバイスだけでなく体調などへの気遣

いの言葉も添えられ、励みになります」(舟井さん)

岩澤さんもまた、社員の声に耳を傾ける社風に魅力を感じている。「上下の垣根がなく、相談しやすい職場です。若手だからと遠慮せず、業務上の改善案なども積極的に提案しています」



- ①「環境循環型のビジネスモデルは世界的な潮流。リサイクル技術で貢献したい」と籠谷代表
- ②技術センターのある工場では、加工液の製造や使用後の廃液のリサイクルを行っている
- ③「若手の提案を尊重してくれる会社。勉強を重ねて製品を改善していきたい」と岩澤さん
- ④開放的なワークスペース。社員全員が和気あいあいと働く

ここがポイント！ 働くやりがいい！

独自の技術で世界に打って出る

半導体業界に欠かせない半導体シリコンの加工液製造技術を有する同社。これまで半導体が暮らしや産業を大きく変えてきたように、今後も更なる高性能化が期待されているという。同社の社員はその期待に応えるべく、意

欲的にスキルアップを図り、製品の性能向上に励む。世界のトップ企業と付き合いを持ち、今後も取引を増やしていくという同社。世界に挑みたいという志ある社員が大きな喜びをかみしめ活躍している。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



中央・城北
地区

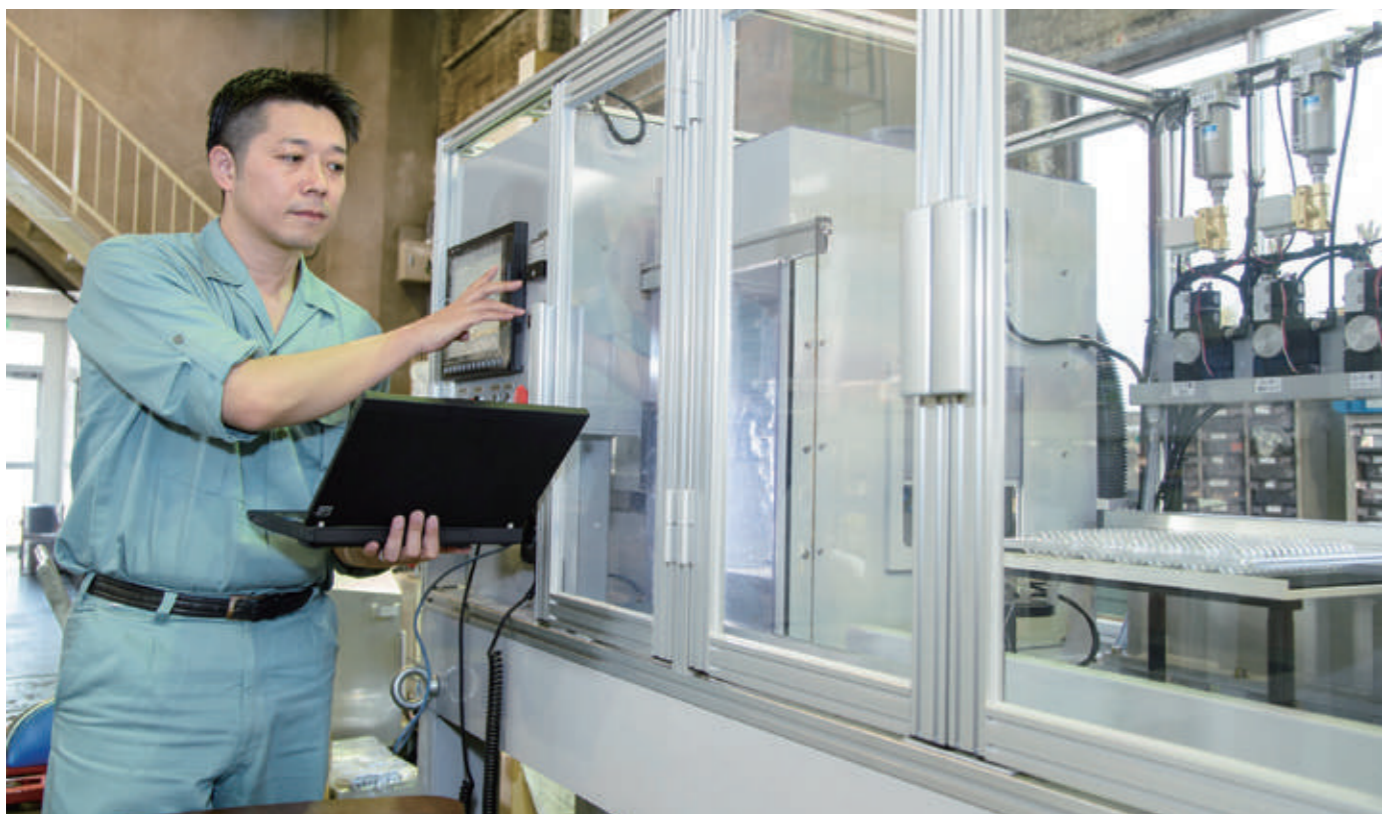
大智化学産業株式会社

- 設立年: 1966年3月
- 資本金: 9,900万円
- 代表取締役: 籠谷 正
- 従業員数: 67名
(内、女性従業員数16名)
- 〒103-0027
東京都中央区日本橋2-1-14 加藤ビルディング4F
- TEL: 03-6262-5110
- <http://www.ohtomo-chemical.co.jp>
- 事業内容: 電子材料化学加工液及びその他化学品の開発、製造、販売



温かい社風と資格取得支援で人材を育て 世界を視野に入れたものづくりに挑む

株式会社 館野機械製作所



自社製品の開発にも積極的 強みの一つがレンズ加工機

1947年に創業した館野機械製作所は、工作機械や光学機械の製造・販売を手掛ける総合機械メーカー。設計から製造、組立まで一貫して請け負うことで、大手顧客のあらゆる要望に応えてきた。

また、オリジナルの製造機器にも力

を入れており、カメラレンズを加工するレンズ加工機には定評がある。

「レンズはカメラに欠かせない要ですから、どんな角度でもムラなく磨ける精度が求められます。お客様のレベルの高い要望に応えようと努力してきた技術が結集されています」と館野代表は胸を張る。

ガラスを磨き上げる技術は新しい分野からも引き合いが多く、その一例が

ガラス製ハードディスク用の加工機。海外の製造現場でも、同社の加工機が使われているという。



株式会社 館野機械製作所

多摩地区

- 設立年: 1947年12月
- 資本金: 8,000万円
- 代表取締役: 館野 芳栄
- 従業員数: 54名
(内、女性従業員数2名)

- 〒192-0046
東京都八王子市明神町1-5-1
- TEL: 042-646-2121
- <http://www.tateno-machinery.co.jp>
- 事業内容: 光学機械、工作機械及び産業機械の生産・販売

産業機械の製造・販売を手掛け、総合機械メーカーとしての歴史を刻んできた館野機械製作所。長年の技術力を結集して自社製品の開発にも取り組み、レンズ加工機やガラス製ハードディスク加工機でニーズを広げている。未経験者の採用にも積極的で、ものづくりの伝統を受け継ぐ若手の育成に力を注ぐ。



「その他にも、医療用のカメラや車載カメラ、防犯カメラ、更には、スマートフォンのカバーガラスにも当社の加工機が用いられています。今後も新しい分野にどんどん挑戦していきたいと考えています」(館野代表)

資格取得やスキルアップを 会社が支援

同社には2つの工場があり、設計部、工務課、製造組立課、機械課などの部門で組織編成されている。入社後は、先輩の指導のもと、図面の見方といった基礎に始まり、組立てや機械の操作などを、それぞれの部門で学んでいく。

「製造業で働く人は、無口な職人気質というイメージがあったのですが、気さくな人ばかりで驚きました。仕事に関しても優しく、分かりやすく指導してくれます」と話すのは、入社2年

目、工務課で部品の受発注を手掛ける峠谷さん。

大手企業からも機械の製造を請け負うだけに、業務上必要となる技術や資格は数多い。業務に関連する資格取得や研修にかかる費用は、全面的に会社が支援しているという。

「ソフトウェアに関する技術は進化が激しいですから、新しいプログラム言語を学ぶために一週間の外部研修に参加することもあります」(入社10年目、設計部の吉永係長)

クラブ活動や社員旅行で フレンドリーな社風を育む

同社の魅力について、「人が優しい」「質問しやすい」雰囲気だと社員たちは評価する。こうした社風を培っているのが、スポーツや趣味のクラブ活動や会社の集いだという。



「サークルは社員たちが自主的に活動しているもので、私はフットサル部などに所属しています。その他に飲み会もありますし、2年に一度の社員旅行も社員同士の交流を図る良い機会になっています」(吉永係長)

同社の社風に惹かれて入社したという社員も多く、中には未経験で入社し技術を磨いている社員もいる。

「日本の技術を学びたいという外国人の社員もいますし、これからはものづくりの現場で働く女性も増えていくでしょう。女性が働きやすい環境づくりにも積極的に取り組んでいきたいと考えています」(館野代表)

- ①「部品製造、塗装、配線、ソフトウェア、組立て、メンテナンスまで、一貫して手掛けるのが当社の強み」と語る館野代表
- ②同社の加工機で磨かれたカメラ用レンズ
- ③「もっと経験を積んで、製造コストの管理などでもできるようになりたい」と語る峠谷さん
- ④フットサルなどのクラブ活動を通して社員同士の交流を深めている

ここがポイント！ 働くやりがい！

時代のニーズを反映したものづくりに携われる

戦後すぐに工作機械の製造から始まった同社は、顧客の要望をどん欲に吸収しながら、技術力や対応力を磨き、ものづくりの領域を広げてきた。時代のニーズを反映した先端技術を用いた製品は話題の商品に使われている。

家族や友人に身近な商品に携わったと自慢できることは、社員にとって誇りであり、大きな喜びになっている。また、中国、韓国、台湾の工場からの発注も多く、海外のフィールドでものづくりができることも醍醐味だという。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →





自主性を重んじる働き方が時代に先駆けた製品を生み、人と音の関係に革新を

BoCo株式会社



革新的な技術開発を多くのユーザーが支持する

BoCoは創業者が発明した技術を核に、大手電機メーカーのオーディオ部門出身者らを迎えて超小型で音の再現性に優れた骨伝導デバイスを製品化。2017年には、インターネット経由でクラウドファンディングに製品を提示したところ、7,600人から約

1億円の支持を得るといった記録を残した。以後、販売経路を増やし、バリエーションを拡充、2019年には、デザインに関する賞も受賞している。

集音器を搭載した聴覚補助用モデルも製造しており、聴覚障がいを持つ方からは聞こえることのなかった片方の耳から音が聞こえてきたと驚く声も届いているという。デザインは音楽用と共通。ファッション性に富み、

とても聴覚補助器具には見えない。同社のコンセプトは「全ての人と音をもっと良い関係に」。謝社長が掲げ

①



「全ての人と音をもっと良い関係に」という理想を掲げ、骨伝導のイヤホンを製造・販売するBoCo。画期的な発明と優れた技術をベースに魅力あふれる商品をリリースしている。理念に共鳴して集まった社員たちは勤務時間を調整できるなどの柔軟な体制の中で働き、それがより一層士気を高めている。



たユニバーサルデザインの理想は、従来の補聴器のデザインや聞こえに飽き足りなかった層からも支持され始めている。

自主性重視の勤務形態を導入

「家で仕事してもいいんだよと、上司は言ってくれるのですが、会社に行けば、分からないことがあってもすぐ聞くことができますし、開発の人たちから工学の知識を教わるのが楽しいので、つい出てきてしまいます」と話すのは、入社2年目、業務管理部の薄井さん。同社は働き方について、多くを社員一人ひとりの裁量に任せている。

勤務時間は、業務の進捗に支障がなければ、30分、1時間遅れでも遅刻扱いになることはない。1日決められ

た時間を働くという考えもなく、早出するも早退するも、全て社員の裁量に任されているという。

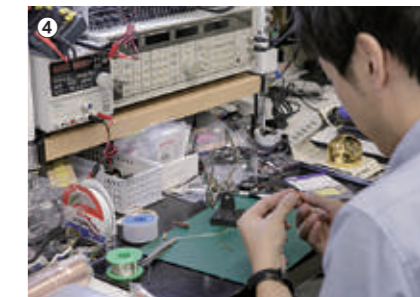
「子育てのために時間帯をずらして勤務している男性社員もいますし、親を介護するために週4日勤務をしている社員もいます。個人の事情を聞いて、働きやすいよう対応しています」と謝社長。社員の自主性を重んじることで、働きやすさを生み、優れた製品の開発につなげたいという。

充実したOJTで次代を担う力を養う

希望があれば、外部の技術研修なども受講可能。これまで中途採用がほとんどだっただけに、新人研修などはないが、OJTは充実しており、一人前になるまで上司や先輩がしっかりと



③



育成をしていく。営業職であれば入社直後から先輩社員の訪問に同行して営業スキルを身に付け、サポートを受けて提案書などを作成していく。

営業開発部の柴崎部長は、長く商品のプロデュースなどに携わってきたが、20年来の旧知である謝社長に「良い商品ができた。ぜひ売のを手伝って欲しい」と頭を下げられ、2年前に入社した。

「若い人が元気でなければ、会社の成長はありません。私の持てる技術は全て教えていくので、全力でチャレンジしてほしい」と若い世代に期待を寄せる。

- ①世界で初めてとなる左右のイヤホンをつなぐケーブルなどをもたない完全ワイヤレス型骨伝導イヤホン[earsopen PEACE]
- ②[docodemo SPEAKER]に手にする謝社長。壁全体から迫力あるサウンドが響く
- ③BoCoのノウハウが凝縮された骨伝導デバイス。
- ④20件を超える特許を持つ同社。技術力は世界一との自信を胸に仕事に打ち込む

ここがポイント！働くやりがいい！

より多くの人理解を深め合える社会へ

鼓膜ではなく、骨という全く新しい伝導ルートで音が聞こえるようになる骨伝導。既存の商品にはなかった高音質とファッション性で、耳に障がいを持つ人や高齢者など、多くの人に喜ばれている。実際、同社には利用者からの感謝のメー

ルや手紙が絶えないという。骨伝導イヤホンが普及して、より多くの人コミュニケーションを取りやすくなり、理解を深め合えるようになれば、社会は優しさを増す。そんな希望を持って、同社の社員たちは、その第一線に立っている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



BoCo株式会社

中央・城北地区

- 設立年: 2015年10月
- 資本金: 1億円
- 代表取締役社長: 謝 端明
- 従業員数: 31名
(内、女性従業員数6名)

- 〒104-0028
東京都中央区八重洲2-11-7 一新ビル6F
- TEL: 03-6225-2079
- <https://boco.co.jp>
- 事業内容: 骨伝導ウェアラブル音声伝達機具の開発、製造、販売



優れた溶接技術など社員の高いスキルで 品質の高い工業用電気ヒーターを製造

—— ミナモト電機株式会社



製品のめっき加工に不可欠な 工業用電気ヒーターを製造

時計や自動車、工場機械の部品などを美しく見せ、酸化・腐食防止や耐久性を高めるために施される「めっき」。めっき加工は部品を高温の薬液に浸し、電気を流すことで金や銀、亜鉛などが付着するという仕組み。この時、薬液を加熱させるのが、ミナモト電機が得

意とする工業用電気ヒーター。

「小物から大きな機械まで、様々な部品を製造するお客様がいますので、薬液を入れる槽の大きさや深さも千差万別。電気ヒーターのサイズや形状など、お客様の要望を叶えられるよう一つひとつ丁寧に製造しています」

自社の強みをそう説明するのは梅田代表。更に同社は、めっきを施した製品を乾燥させる乾燥機や薬液の温度を

調節する温度制御装置、制御用センサーなどの自社オリジナル製造も手掛けている。めっきに関わる各種製品を取りそろえることで、取引先メーカーの多様な要望に応えている。

社員の健康増進を支援する 制度の導入や講義などを開催

梅田代表は3代目で、父である先代から会社経営とともに、社員の働く環

装飾、防腐、耐久性といった多様な効果のある「めっき」は、アクセサリーだけでなく機械部品や建築資材などでも欠かせない加工技術。ミナモト電機は、そのめっき加工の工程で使用される工業用電気ヒーターを作っている。先輩社員が後輩を教え、技術を継承していく社風で顧客の要望を叶える。



境に細やかな配慮をという意思を受け継いできた。例えば、月の売上目標を達成したら社員にミニボーナスを支給する制度や、社員の健康を気遣う制度も導入している。

「会社の全額負担で弁当が支給される制度があり、栄養バランスの取れた昼食を取れるため、ありがたく利用しています。更に、生活習慣病の予防のために、管理栄養士を招くセミナーが開催され、健康維持・増進のために必要な食事の取り方などを教わりました」

そう語るのは営業グループに所属する入社2年目の高橋さん。見積依頼、売上管理、請求書発行といった営業サポートを務める。高橋さんを業務指導する先輩は時短勤務制度を利用中のワーキングママ。時間を有効活用する先輩の働き方に憧れを抱き、「当社なら家庭や子どもを持って、継続して働けそうです」とライフデザインを描いている。



先輩の適切なアドバイスが 溶接の技術向上につながる

顧客のニーズに合わせて柔軟に対応することで、顧客満足度を上げてきた同社。特に製品の品質や製作期間に与える影響が大きい溶接の行程は、現場で働く社員の高いスキルが不可欠になる。

入社13年目で製造グループのサブリーダーとして活躍する霞さんは後輩指導も大切な業務の一つだと言い、技術向上に力を注いでいるという。

「接合するものが金属同士なのか、ガラス同士なのかなど、素材や用途に応じて複数の溶接技術を駆使することでオリジナルの電気ヒーターを製造しています。様々な溶接技術をマスターしなければ品質の良い製品は生まれません。そのため、各自が1年間で身に付けたい技術やスキルを設定し、それに



向かって先輩が後輩を指導することで技を磨いています」

見本を見ながら実際に製品を完成させる「教育訓練」では、後輩たちの指導役として、自らの経験をもとに実践的なアドバイスを丁寧に行う。先輩から後輩に技術を受け継ぐ伝統が、質の高い製品づくりにつながっている。

- ①「健康経営にも力を入れています。管理栄養士によるセミナーは社員の声により実施することになりました」と話す梅田代表
- ②「ミナモト電機」ブランドの工業用電気ヒーターと温度調節器。品質の高さが評価されている
- ③ガラスの溶接をする霞さん。ガラスの溶接は特に難易度が高く、技術力が品質に反映される
- ④顧客からの問い合わせに笑顔で対応する高橋さん。的確な対応で顧客の信頼を獲得している

ここがポイント！働くやりがいい！

身近なところで役に立ち、技術を磨く喜びがある職場

めっきは目立たないが、身の回りのありとあらゆる家電に施されている。例えば、毎日使用する電気製品のプラグの先の金属にもめっき加工がされている。それだけに同社の社員たちは、人々の暮らしに欠かせない製品づくりに携わって

いるという自負にあふれている。更に自らのスキルアップが製品の品質を向上させ、お客様の製品向上へも貢献できる。結果として人々の日常を快適にしていることを、多くの社員が誇りに感じている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



ミナモト電機株式会社

城東地区

- 設立年: 1965年8月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役: 梅田 輝幸
- 従業員数: 41名
(内、女性従業員数11名)

- 〒124-0025
東京都葛飾区西新小岩3-14-21
- TEL: 03-5671-3710
- <http://www.minamotoelectric.co.jp>
- 事業内容: 工業用電熱器具の製造販売



技術力とコミュニケーション力の双方で顧客システムの課題を解決する

永和情報システム株式会社



サービス業としてシステム開発を実践する

1984年に設立された永和情報システムは、主に金融業界や、卸売業界に向けての情報システムの提案・開発・保守・運用などを行っている。中でも生命保険会社との取引は、多くが元請として直接受注。社員が顧客先に常駐しながら、保険申込者の審査・承認・契

約を行うシステムの開発や運用などに当たり、業務の効率化に貢献している。「当社の業種はシステム開発ですが、仕事に対する姿勢は『サービス業』だと捉えています。単に技術やシステムを提供するのではなく、お客様に寄り添いながら、ともに解決策を考えていく。そして我々の技術力を発揮することで、お客様に貢献していくことを大切にしています」と佐藤社長は自社の仕

事に対するスタンスを説明する。

3年間のトレーナー制度で若手社員をサポートする

同社では、社員の多くが取引先で働くことから勤務場所や環境が異なる。そこで各現場の状況把握や課題を吸い上げるため、週に1回マネジャー会議を開催し、情報を共有している。例えば、残業が多くなれば解決策を探り、場合によ

生命保険会社や卸売業界の情報システムを、顧客との密なコミュニケーションで支える永和情報システム。入社後3年間は先輩が後輩の指導をするトレーナー制度で、技術力向上を目指す。早い時期からSEとして活躍するための手厚い研修制度を設けるなど、人材育成にも余念がない。

っては顧客に対して改善策を打診することもあるという。

また、短時間勤務により育児休業明けの社員のスムーズな復帰を促すなど、働く環境づくりにも力を入れている。

更に、人材育成にも力を注ぎ、各種制度を導入している。その一つが若手社員の不安をなくし、スキル向上を図るためのトレーナー制度。入社3年目まで先輩社員がフォローする。

金融システム部の石山さんは、入社2年目ながら生命保険商品の申込・審査関連のシステム開発に携わり、先輩たちの適切なアドバイスでSEとして成長している。

「先輩が忙しそうときには『教えてください』と声を掛けづらいものですが、トレーナー制度のお陰で先輩から声を掛けてくれるのでありがたいです。当社はこまやかな配慮ができる方が多いので、不安や悩みを一人で抱え込むということがありませんでした」と話す。

知識ゼロからプロを育てる研修制度

同社の採用スローガンは「『ゼロ』から

『プロ』を育てる会社」。その言葉通り、同社では文系学生の採用も多く、入社後は充実した研修でSEに必要な知識やスキルを身に付けられよう支援している。入社すると4カ月にわたる新入社員基礎研修を受け、ビジネスマナーや、コンピュータ、プログラミングの基礎知識を学ぶ。更に仮配属先での実践的な応用研修が2カ月あり、その後は6カ月間のOJTを行い、1年間を通して新入社員のスキル向上を支援している。

ソリューションシステム部で市場の仲卸組合のシステム保守・運用を担当する入社6年目、細谷さんは「文系出身でITに関する知識は殆どゼロでしたが、プ

ログラミング等に関する基礎知識は入社1年間の研修で無理なく身に付けることができました」と語る。

今では、一人で顧客を担当。システムの操作方法等が分からないお客様に対して、きめ細かな対応を心掛け、日々感謝の言葉を受けているという。



- ①週1回のマネジャー会議など、社員自らが働く環境を改善できる仕組みを整える佐藤社長
- ②社員間の距離が近く気兼ねなく相談できる雰囲気の中、女性社員も活躍中
- ③充実した研修制度も入社理由の一つだったという石山さん。任される仕事が着実に増えている
- ④海外研修では新しい技術を吸収するとともに社員同士のコミュニケーションも図っている

ここがポイント！働くやりがいい！

ユニークな研修で周囲とのコミュニケーションを磨く

同社では、社員に視野を広げてもらうため、公募制の海外研修も行っている。過去には、AI開発者が集うニューヨークの会議参加や、セブ島でのWeb開発研修などが行われた。一回につき数名の参加だが、知らない土地、異なる言

語でコミュニケーションを取る体験は、他者との関係づくりに大いに役立ち、社員同士や顧客との結束力を高めることにつながっているという。こうした研修で育まれた社員たちが、意欲とやりがいを持って働いている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



永和情報システム株式会社

城南地区

- 設立年:1984年6月
- 資本金:2,500万円
- 代表取締役社長:佐藤 友彦
- 従業員数:94名
(内、女性従業員数25名)
- 〒107-0062
東京都港区南青山5-6-25 永和ビル
- TEL:03-3556-0581
- https://www.eiwa.com
- 事業内容:顧客企業のシステムの提案・開発・導入



学び合う社風で高めたウェブ制作力と 開設後の運用で、顧客の課題解決を支援する

株式会社エーウイング



ウェブ制作から運用まで 長期にわたってサポート

エーウイングは、企業などのオフィシャルサイトをはじめ、採用や特設サイトの制作を手掛ける会社。顧客は23区と多摩地域がそれぞれ半分だが、最近では地元、多摩地域の顧客からの引き合いが増えているという。

「当社はウェブ制作から派生する印

刷物や動画制作も手掛けており、地元企業に依頼したいというお客様の多様な要望に応えています。地の利を生かして頻繁にお客様を訪問するなど、密接なコミュニケーションを図りながら信頼関係を築いています」と説明する門脇社長。

また、地元の顧客が増加している背景には、もう一つ理由があるという。ウェブ制作会社はホームページを開設す

るまでを業務とする会社が多い中、同社は開設後の運用にも力を入れている。開設後も改善を加えながら顧客の



株式会社エーウイング

多摩地区

- 設立年: 2008年2月
- 資本金: 2,000万円
- 代表取締役社長: 門脇 恵二
- 従業員数: 23名
(内、女性従業員数19名)
- 〒190-0012
東京都立川市曙町2-34-13 オリピック第3ビル4F
- TEL: 042-569-7263
- <https://www.a-wing.biz>
- 事業内容: ウェブ制作・運営、グラフィック・映像制作

都内の企業、病院、行政機関などを主な顧客に持つウェブ制作会社のエーウイング。ホームページの制作だけでなく運用も行う同社では、専門知識を身に付けた社員が、クラウドツールを最大限に活用したスマートな作業環境と社内のスムーズな連携を武器に、ウェブを通した顧客の課題解決に最善を尽くす。



ブランディングやサービス提供を支援している。

クラウドツールを活用し 業務を効率化

同社で働く社員の主な職種は、営業、ウェブデザイナー、エンジニア。3職種の社員が連携し、協力することで顧客の課題解決を図っている。その意思疎通や情報共有をする上で最大限に活用されているのが複数のクラウドツール。業務の効率化や残業削減なども実現している。

例えば、社員間の連絡は「チャット」が基本。短文かつ複数人でやりとり可能なため、情報共有の時間短縮につながったという。更に、各プロジェクトの様々な情報をパソコンや携帯上で全員で共有するなど業務の「見える化」を図り、無駄な用紙の削減と時短

に努めている。

「そのほか、営業活動支援ソフトも活用しています。売上目標とその達成率、進捗状況などプロジェクトを進める上で必要な機能が備わっており、今何をすべきなのかが、一目で分かります」(入社5年目、営業マネージャーの草野さん)

ウェブの最新技術やトレンドを 社員が教え合う文化

ウェブ業界は技術進化が早いため、特にウェブデザイナーやエンジニアは、最新の知識や技術をアップデートしていくことが求められる。同社は「人材が会社の大切な財産」という考えから、社員のスキル向上をサポートしている。その一例が、ウェブ関連の書籍代と、最新知識や技術が学べる外部講習の参加料の全額負担。更に、社員同士が学び合



う風土も構築されている。

「ウェブデザイナーやエンジニアが知っておきたい最新知識や業界動向について触れたサイトや記事を見つけては、全員が閲覧可能なタスク管理アプリで情報発信しています。後輩たちも日々の情報をよくチェックしてくれています」

業務の合間を縫っては後輩たちのために情報をアップしていると話す、ウェブデザイナーの上杉さん。入社3年目ながらウェブデザイナーのリーダー的存在として、後輩たちを牽引する。社員同士が学び合う文化も同社の特徴の一つといえる。

- ①ウェブ制作会社ならではのクラウドツール活用を導入した門脇社長
- ②頻繁に顧客を訪問するという草野さん。そんな行動力が顧客の満足につながっている
- ③社員の誕生日には会社からお弁当が提供され、全員でランチを楽しんでいる
- ④仕切りのない開放的なオフィスが社員同士の交流を育む

ここがポイント！ 働くやりがい！

ホームページ制作を通して、地元貢献する

ホームページはその企業の顔であり、内容によってユーザーが受ける印象が異なり、情報発信力が左右されることもあるという。同社では「お客様の幸せ」をモットーに、顧客に真摯に向き合い、アフターフォローまで行っている。その姿勢

が信頼につながっていると社員たちは口をそろえる。実際、信頼が実を結び、地元多摩エリアの案件が増加しているという。ホームページ制作を通して地域に貢献できることが喜びという社員の声も聞こえ、モチベーションとなっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →





勉強会でスキルをみがき、音声認識など 先端技術を生かしたシステムを開発

株式会社ギークフィード



業務効率を向上させる 自社サービスを提供

企業がビジネスを遂行するために不可欠なシステムの開発から保守まで、一貫して手掛けてきたギークフィード。近年はより顧客の業務効率が上がるようにと、自社サービスの開発にも注力している。その中で主力となるのが、電話の通話や会議の音声を録音し、

テキストに変換した情報とあわせて管理ができる「YouWire」。このシステムに、電話とコンピュータを結びつけることで、電話番号から顧客を探し当て、過去の通話記録などの顧客情報を瞬時にコンピュータの画面にテキストとして表示できる。コールセンターを中心に、一般企業にも導入が進んでいるという。

「過去のやり取りなどを見ながら対

話できるため、お客様との円滑なコミュニケーションやトラブル回避、社員間の情報共有、更に好成績を上げる社員の電話応答を人材育成に生かすなど、幅広く活用いただいています」(内代表)

更なるサービスの進化を目指し、通話内容から頻出ワードを抽出し、顧客のニーズを分析できるようなマーケティングツールの開発も進めている。

通話や会議を録音して自動的にテキスト化する「YouWire」など、社内業務の効率化を図る、革新的なシステムの提案を行うギークフィード。技術力向上のために、外国人エンジニアや外部の優秀なエンジニアと互いに腕を磨きながら学べる環境を整えている。



① 月15回の自主勉強会で スキルを伸ばす

独自のサービスを生み出すには当然ながら、高度な専門知識や技術が不可欠となる。そのため、同社は世界各地から優秀なエンジニアを採用している。「大学でAIの研究をしていました。現場で開発に携わりたいという思いから入社しました」と話すのは、「YouWire」の開発を担う、入社2年目、スリランカ出身で開発部に所属するサミーラさん。スキルアップできる環境も魅力を感じるという。

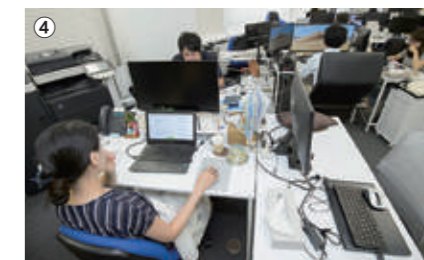
「社員自ら勉強会を開いて足りないスキルやAIの勉強もできますし、資格試験や書籍の購入も会社の支援があるため、思う存分仕事に打ち込めます」有志によって開催される勉強会は、月に15回程行われており、向学心の高



さがうかがえる。隔週土曜日は社内のフリースペースが解放され、他企業のエンジニアもこの勉強会に多数参加する。入社3年目、開発部の君島さんは、「休日も勉強したいという熱心な方が集まるので刺激を受けます。今後は音声認識分野で知識を深め、新サービスを立ち上げたいです」と意欲を見せる。同社では、未経験者の育成にも力を入れたいと、IT技術を基礎から学べるオンライン講座を導入。未経験でもしっかり技術を身に付けられる環境が整備されている。

② 短時間勤務、在宅勤務など 子育て支援を進める

家族や友人と過ごす時間も重視する同社。短時間勤務や在宅勤務など多様な働き方を受け入れている。産前産後休業・育児休業の推進だけでなく、近



隣の保育園と提携し、半額で利用できるなど、子育て支援にも積極的に取り組む。「子どもが急病のときなどは、代表自ら早く帰宅しています。遠隔作業も可能なのでありがたいです」(君島さん) プライベートを含めて社員が満たされるよう支援する社風が根付いている。

- ①「自発的に学び、楽しみながら仕事に打ち込んでこそ、画期的なアイデアや技術が生まれる」と内代表
- ②社名には、ギーク(=卓越した技術)、フィード(=世の中に広める)の思いが込められている
- ③「代表が社員に声を掛けてランチに行くこともしばしばあり、意見交換の場になっている」と君島さん
- ④20～30代中心の意欲の高い社員たちが、スキルアップを目指して腕を磨いている

ここがポイント！ 働くやりがいい！

見積りから開発、受発注まで全てを一人でこなし、顧客に貢献できる

同社のエンジニアは、見積り作成、システム的设计・開発、導入後の保守、更に受発注業務まで、文字どおり全ての業務を一人で任される。慣れるまでは苦労もあるが、エンジニアとして、更にビジネスマンとして成長できるのが何よりの

魅力だという。一連の仕事をごこなせるようになれば、顧客から様々な相談を受けても一人で解決できるようになり、達成感もより大きなものになる。その喜びがもっと学びたいという向学心につながる社員は口をそろえる。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイシャ
ハッケン伝！
サイトへ →



株式会社ギークフィード

城東地区

- 設立年: 2011年5月
- 資本金: 1,500万円
- 代表取締役: 内 信史
- 従業員数: 16名
(内、女性従業員数3名)
- 〒111-0056
東京都台東区小島2-20-7 扶桑御徒町ビル2F
- TEL: 03-3863-6754
- <https://www.geekfeed.co.jp>
- 事業内容: 自社サービス開発及びソフトウェア受託開発



エンジニアを第一に考えた環境を作り 顧客の期待に応えるシステムを提供

ケイズドットコム株式会社



高い技術と実績で 多くの企業から信頼を獲得

コールセンターの顧客情報管理システムの開発を行う会社として設立されたケイズドットコム。現在、コールセンターシステムは運用、保守がメインとなっているが、信頼関係を築いてきた取引先から長年の実績が買われ、多くの新規開発案件を獲得している。

「ガスの検針システムや金融機関の取引システムなど、現在手掛けているシステムは多岐にわたります。これだけ幅広い開発に携わることができているのは、ひとえに社員の高い技術力のおかげです」と秋山社長は胸を張る。

そのほかにもECサイトの構築や、旅行会社の予約フォーム作成などにも携わっており、現在関わっているプロジェクト数は1,000ほどになる。

社員の意見を尊重し 配属先を決定

顧客から信頼される仕事をするには、働きやすい環境の整備が不可欠という考えから、残業時間の削減にも積極的に取り組んでいる。残業が増えそうな案件については、営業担当が社員と顧客担当者に聞き取りを行い、協力して残業時間の削減策を協議。場合によ

コールセンターシステムの開発から始まったケイズドットコムは、大手通信キャリアをはじめ、金融機関やガス会社、旅行会社などのシステム開発を手掛け、顧客から大きな信頼を得ている。会社と社員の更なる成長を目指し、社員全員が高い技術を発揮できる環境づくりに力を注いでいる。

てはエンジニアを増員するなどして対応しているという。

また、社員を大事にするという姿勢が顕著にあらわれるのが配属先の決定方法。得意なスキルや今後高めていきたい技術などについて社員一人ひとりと話し合い、社員の希望を第一に考えてマッチングをしている。更に、「バリバリ働きたい」のか「プライベートを第一に考えたい」のかという要望にもしっかり耳を傾け、配属するプロジェクトを決定している。

入社2年目、ソリューションシステム部の小林さんも、「新しいスキルを身に付けたいと希望したところ、別の現場への異動が叶い、現在は顧客の専用端末用のセキュリティアプリの保守業務に当たっています。これからもいろいろな業務を経験してスキルを磨きたいと思っています」と話す。

会社が社員に徹底的に寄り添うから



こそ、スキルを高めるとともに安心感を持って仕事に取り組めると、多くの社員は口をそろえる。

月に1回の勉強会で 社員が互いに学び合う

高い技術力を維持し続けられる背景は、働きやすい環境とともに、学び続ける姿勢を後押しする社風にある。月に一度、クライアントに常駐している社員も帰社して勉強会を実施。持ち回りでプレゼンテーションし、ディスカッションを行う。入社9年目、ソリューションシステム部の平川さんは、勉強会の企画、運営を行う「勉強会推進委員会」の委員長として、社員のスキルアップに尽力している。

「毎回ITに関する最新のニュースをピックアップし、社員が発表します。例えば個人情報流出問題のような時事問題や、流行りのITスキルなどを題材に挙げ、社員全員で議論しています」



(平川さん)

ほかにも、社内で働く「シャ」員と、顧客のもとで働く「シャ」員をつなぐ「シャシャナグ会」という社員交流委員会がイベントを年に2回企画。食事会などを通して、社員同士の交流を図り、悩み事を共有したり、お互いにアドバイスし合える機会を設けている。



- ①「責任感を持って仕事できるよう、本人が納得した現場を任せています」と語る秋山社長
- ②プログラミング未経験で入社した小林さん。先輩に指導を受け着実にスキルが身に付いていると話す
- ③月に1回の勉強会は、全社員が集まる交流の場でもある
- ④「シャシャナグ会」企画のイベント。2018年の冬には屋形船を貸し切って開催された

ここがポイント！ 働くやりがい！

自身の技術で顧客から信頼される喜び

同社の顧客には、通信事業者や金融機関などがあり、社員たちはインフラを支えるシステムの構築に関わっている。人々の暮らしを支えるシステムに不具合は許されず、だからこそ個々の高いスキルが求められる。その中で、ス

キルアップに積極的な社員たちは常に知識と技術を向上させようとまい進している。磨き上げた自身の技術で顧客の要望を実現でき、信頼されることがエンジニアとして働く大きな喜びとなっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



ケイズドットコム株式会社

中央・城北
地区

- 設立年: 2001年8月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役会長: 橋本 一隆
- 従業員数: 40名
(内、女性従業員数7名)
- 〒104-0061
東京都中央区銀座7-15-5 共同ビル6F
- TEL: 03-6821-6777
- <http://www.kzcom.jp>
- 事業内容: ソフトウェア開発及び販売、人材派遣



顧客を支えるソフトを開発。社内活性化のために スポーツ観戦支援など独自制度を導入

株式会社ティーエスアールパブリック



専門的な業務知識をもとに パッケージソフトを開発・導入

ティーエスアールパブリックは、大手企業のテクニカルパートナーとして主に公共事業向けのパッケージソフトを開発してきた。

「当社では、地方自治体の人事給与関連や、病院の電子カルテをはじめとした医事会計関係、学校法人の学校会

計などのパッケージソフトの開発と導入に携わってきました。特別な業務知識を必要とする分野で、それが当社の最大の強みです」と語る小倉代表。

社員の多くは取引先で働きながら、パッケージソフトの開発を手掛けるほか、ソフトを現場で導入するフィールドエンジニアもいる。更に、自社製品の開発にも注力。ヘリコプターの部品管理を担うシステムや、園児の預かり

情報と請求を一括で管理できる幼稚園事業者向けシステムなどの開発に取り組むメンバーもいる。

社員同士の交流を促す 各種制度で親睦を深める

多くの社員が取引先に常駐する同社では、社員間の交流機会が少ないという課題があった。このために、全員が集う機会を増やし、今では月一回の月初

若手を中心に、確かな技術と実績で自治体や病院などに向けてパッケージソフトを開発するティーエスアールパブリック。エンジニアに必要な資格取得を手厚く支援するとともに、スポーツ観戦支援などのユニークな福利厚生制度も整える。公共性の高い事業を支える人材の育成を積極的にサポートしている。



会のほかに、新年会、新人歓迎会、暑気払い、納会などが毎年恒例の年間行事として定着。円滑な社内コミュニケーションと絆づくりに役立っている。中でも納会では、料理自慢の小倉代表が社員に手料理を振る舞うこともあり好評だという。

また、ユニークなのが社員3名以上でスポーツ観戦に行くとき1人1,000円の補助が出るという制度。第1課で自治体の人事・給与パッケージソフトの開発に当たる入社10年目の沢田さんも利用しているという。

「後輩を誘って4人でプロ野球を観戦しました。私以外にもこの制度を利用している社員は多く、社員間の交流に貢献する制度だと思います」

沢田さんは、社内同好会のフットサルの監督としても活躍。日頃の練習や試合を通して社員交流を図っている。



更に、同社ではその他のスポーツも盛んで、年2回のゴルフコンペには多くの社員が参加するという。

報奨金などの支援で 各種資格取得を後押し

技術革新が目覚ましいIT業界。その波を確実に捉えていくことは会社の発展にもつながるという考えから、同社では資格取得を積極的に支援している。テキスト代や受験料は全て会社が負担。更に資格取得後には、例えばITパスポート試験は3万円、基本情報技術者試験は10万円の報奨金が支給される。フィールドエンジニアの第1課、入社2年目の青木さんも恩恵を受けていると話す。

「資格取得への会社からの支援は、私たち社員のモチベーション向上にもつ



ながっています。既にITパスポートを取得したので、今度は基本情報技術者試験に挑戦したいです」

その他にも大手企業主催の研修の受講や、新入社員には入社後のプログラム研修を実施。こうした様々な制度に支えられながら同社の社員は成長を図り、顧客から頼られる存在となっている。

- ①社員間の交流を深め、技術者として成長できるように様々な制度を導入する小倉代表
- ②受注事業とは異なる新しい事業の柱を築くために、自社製品の開発にも余念がない
- ③多くのイベントを通して社員間の距離が近く、打ち合わせでも活発な意見交換が行われる
- ④仕事ではチーフとして後輩を牽引し、フットサルでも仲間との時間を大切にしている沢田さん

ここがポイント！ 働くやりがい！

顧客とチームを組んで働ける喜び

取引先の社員と一緒に働く現場では、多様なスキルを持つ人材と連携することも多く、ハイレベルな技術を習得できるという。更に同社では、単に技術を磨くだけでなく、社会基盤の担い手として顧客の課題解決に全力を尽くすことを重視し

ている。世のため人のためにという想いを胸に、顧客と一丸となってシステムを完成させたときの喜びは格別だという。また近年では海外での開発案件が増え、これまでにない経験が得られるなど新たなやりがいも生まれている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



城東地区

株式会社ティーエスアールパブリック

- 設立年: 2010年9月
- 資本金: 1,500万円
- 代表取締役: 小倉 一男
- 従業員数: 35名
(内、女性従業員数8名)
- 〒110-0005
東京都台東区上野3-16-3 上野鈴木ビル8F
- TEL: 03-6880-2002
- http://www.tsr-p.co.jp
- 事業内容: ソフトウェア開発、パッケージソフト開発・販売



オフも充実させるための勤務環境と技能習得で、社員の職能を高め、工場の設備を動かす

泉電気工業株式会社



顧客の要望に応える電気設備を提供するため設計から着手

工場が稼働する際になくてはならない照明やコンセント・スイッチ、発電所から送られる電圧を調整する受変電設備などの電気工事を手掛ける泉電気工業。顧客と綿密に打合わせを重ね、性能や所要スペース、配置などを設計し、それを施工現場に引き継いで完成に導

いている。設計から工事見積り、施工管理、修理や部品交換まで一切を請け負う会社では更に完成後、例えばコンセントを増やしたいといった細かな要望にも、柔軟に対応する。

業務範囲の広さと社内連携を武器に、細かな要望に高い水準で応えることで大手メーカーからの信頼を得てきたと、羽田野取締役は胸を張る。

近年では太陽光発電や高度な技術を

要する野菜の水耕栽培に取り組む植物工場の電気設備工事も手掛けている。

「植物工場では耐水性を高めたシステムを考案しました。今後も新たな技術に



泉電気工業株式会社

城東地区

- 設立年: 1959年5月
- 資本金: 7,000万円
- 代表取締役: 泉 宣孝
- 従業員数: 62名 (内、女性従業員数9名)
- 〒130-0002 東京都墨田区業平4-8-1
- TEL: 03-3624-8331
- <http://www.izumidenki.com>
- 事業内容: 電気工事設計・施工、電気機器修理販売など

金属や食品などを製造する工場の電気設備工事を数多く手掛ける泉電気工業。ベテラン社員が若手を見守る環境で、無理なく成長を促すとともに、社員が交代で議題を持ち寄る会議を定例化し、残業削減や有給休暇取得促進など勤務環境の改善にも継続的に取り組んでいる。



挑戦し、快適かつ効率的な電気設備を提供していきたいです」(羽田野取締役)

ベテラン社員がサポートし段階的に技能を習得

同社では入社後、ビジネスマナーとともに設計図作製に必要なCAD研修を実施。その後3年程度を訓練期間と見据えて、先輩社員とともに現場を回りながら幅広い知識や技能を吸収していく。

「大手メーカーの信頼を得て取引を続ける技術力と、社員の方々の穏やかな人柄に魅力を感じました」と入社理由を話す4年目、営業技術部の大穂さんも、1年目は先輩社員の補助に付き、作業工程や施工図の読み方、材料などの知識を身に付けたという。

「一からで不安もありましたが専門知識の習得はもちろん、図面を描く練習も先輩がサポートしてくれて、無理なく覚えられました」。

現在は、施工現場の職人と打ち合わせを重ね、スケジュール管理や材料発注などを担う。「施工内容を伝えるために図面を描いたり、作業の効率化を図るために最新の工具を購入したりと、裁量の大きな仕事です。今後はより効率的かつ安全な施工法を提案し、現場を束ねていきたいです」と抱負を話す。

月1度、全部署が集い雇用環境の向上を図る

同社では、雇用環境改善に社員の意見を取り入れようと毎月1回、全部署の社員が集まってミーティングを行う。若手を含め全社員が交代で司会を務め、各々がテーマを持ち寄って意見を交換する。

「勤務時間の見直しから社内イベントの提案に至るまで、寄せられた様々な要望は、後日、経営会議で検討され、多くが実現されています」(羽田野取締役) この全社ミーティングなどを踏まえ



て働く環境を見直し、残業時間削減や、子育て中の社員の利用を想定した短時間勤務の導入、有給休暇取得推進などにも取り組んできた。

「顧客との関係はもちろん、社員を大切にしたい会社です」と同社で働く魅力を話すのは業務部、5年目の桜井さん。繁盛期を除いてほぼ定時に退社しているという。趣味は音楽鑑賞といい、「有給休暇を活用してライブ遠征に行くなどプライベートも充実しています。これからも、オフも楽しみつつ知識を磨いて会社に貢献していきたいです」と笑顔を見せる。

- ①「50代以上のベテラン社員が20代をサポートしています。若手の成長に期待したいです」と話す羽田野取締役
- ②笑顔で顧客対応する桜井さん。外注業者との価格交渉も行っている
- ③「分からないことは気軽に相談できます」と話す大穂さん
- ④設計から現地作業まで一貫して社内管理することで高い信頼を得ている

ここがポイント！働くやりがいい！

大規模施設に携わり、完成の喜びを分かち合う

電気工事には様々な配慮が求められるという。例えば、照明の取り付けでも、精密作業を行う場所は明るめに、通路部分は明るさを抑えるなどの工夫がある。設計図を作成する際に、顧客と綿密に打合わせを行うのはもち

ろん、施工における職人や、社内の他部署との連携も欠かせない。様々な方とコミュニケーションをとり、一丸となって協働作業を行い、工場が稼働したときの達成感は何物にも代え難いという。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →





先輩の技術を若手も積極的に共有し 巧みな金属加工で建物の「顔」を創造

菊川工業株式会社



金属加工技術を生かして 建築家の要望をカタチに

街中には金属製のオブジェを施したり、外装やエントランスに金属で意匠の凝ったデザインを装飾し、人々にとってランドマークとしての役割を果たす建造物がある。

「金属には自由に形を加工できるという特徴があります。つまり、デザイ

ンと加工次第で、高級感や重厚感、先進性など様々なイメージを作り出せます」と語るのは宇津野社長。

同社が得意としているのは、硬質である金属を自由自在に曲げ伸ばし、コンクリートづくりの建造物に見事な仕上がった造形など、建築物の内装や外装に用いられる装飾性の高い金属加工。

創業以来、数々の建築家たちの依頼を受け、繊細な技術や大胆な発想を駆

使して要望に応え、信頼を勝ち得てきた。

「2つとして同じ仕事はありません。新しいものを生み出したいという建築家の熱意に応えるために、決して手を抜かないことを身上としてきました。それが今日の評価につながっているのだと思います」と宇津野社長は胸を張る。

入社2年目、営業部の齋藤さんは、大学時代、観光学部で学んでいた。研修などで海外を巡り歩くうちに建物の美

熟練の技と高いデザイン性を融合した金属加工で、建築物の内外装工事を手掛ける菊川工業。国内のみならず、世界を代表する建築家が揺るぎない信頼を寄せる。更に、これまで培ってきた実績や加工技術をデータベース化し、若手への技術継承にも取り組む。

しさに目覚め、同社に入社。「美しい製品を生み出しているという誇りを胸に日々、取り組んでいます。自分一人でもしっかりプロジェクトをまとめられるようになるのが目標です」と意気込む。

研修と技術の体系化で 社員の成長を促す

同社は、月に一回土曜日を出勤日とし、社内の資格試験や、教育・研修などを行っている。また、会社の費用負担で外部セミナーを受講することも可能だという。社員たちはこうした機会を利用して、自分が高めたい技術や学びたい知識をそれぞれのペースで身に付けることができる。

また、同社では、一人ひとりに蓄えられた知識・技術の共有を積極的に推進している。例えば巨大なステンレス板をゆがみなく曲げる技術や、鏡面のように磨き上げる技術は、ベテランの職人たちが独自に考え、積み上げてきた。そうした技術を次代へ伝えるため、設計図や手法の図解、工程表などを全てデータベース化し、全社員で共有できるようにした。この取組によ

って製品のレベルが維持されるとともに、ものづくりに携わる技術者たちにとっては熟練工の技をいつでも体感し、自らの技術向上に役立てることが可能になった。

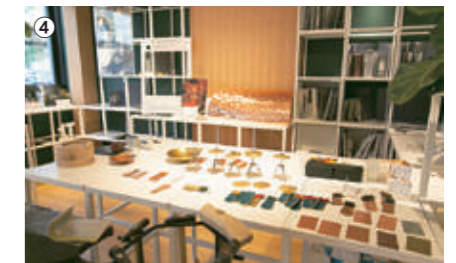
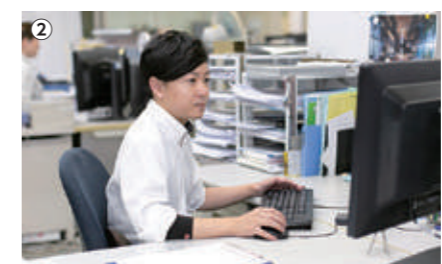
前例にとらわれず 男性の育児参加も推進

同社は、多様な働き方にも理解が深い。設計部でチーフを務める入社14年目の牧山さんは、子どもが生まれたばかりの頃、育児をサポートしたいと上司に相談したところ、3週間の在宅勤務が認められたという。

「これまで男性社員で育児を事由と

した在宅勤務の例はなかったのですが、快く背中を押してもらえました。前例にこだわらないのも当社の良いところだと思います」と振り返る。

同社では今後、男性の育児休業取得も推進していくという。こうした多様な働き方を促す姿勢が、働きやすい職場環境につながっている。



- ① 建築会社との付き合いが深く、外装デザインや建具のオーダーに応じてきた結果、技術を蓄積できたと話す宇津野社長
- ② 設計部門は一人ひとりに広い机が設置され、快適に仕事に取り組める
- ③ 納品したのを見たとき、街の景色を作っているという実感が湧いたと話す齋藤さん
- ④ 過去の技術サンプルを展示。顧客は金属建材の様々な加工方法を見ることができる

ここがポイント！ 働くやりがいい！

街のシンボルを生み出す喜び

テレビ局の社屋に据え付けられた巨大なチタンの球体や、ファッションビルの万華鏡のようなエントランスなど、同社が手掛けた物件は街の観光名所であることも多い。人々から注目される建築物の製作に関わる社員たちの喜びは大き

い。また、著名な建築家や国内外を代表する設計事務所と仕事ができることもモチベーションとなり、材料選びから金属加工、建築物の施工と作品の仕上げまで一貫して携わることで、ものづくりの達成感も味わえるという。



東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



菊川工業株式会社

城東地区

- 設立年: 1933年11月
- 資本金: 1億円
- 代表取締役社長: 宇津野 嘉彦
- 従業員数: 202名
(内、女性従業員数32名)

- 〒130-0024
東京都墨田区菊川2-18-12
- TEL: 047-492-0144 (総務)
- <https://www.kikukawa.com>
- 事業内容: 建築物の金属製内外装工事の設計・製造・施工



チームでともに学び続け、建築施工図の未経験者も一人前の技術者に育成

株式会社バックグランドプラス



建築の際に欠かせない「施工図」を作成

建築物の図面として一般に知られる「設計図」には、構造やデザイン、大まかな寸法などが記されているが、それだけでは細かな仕様が分からず、建設現場は混乱してしまう。そこで必要となるのが、「施工図」。

「材料や細かな寸法がもれなく盛り

込まれ、建物を完成へと導く指針となる図面です」と小坪専務取締役は施工図の役割を説明する。

同社ではBIMシステムを導入。図面を立体化することで問題点を一目瞭然にし、大規模かつ複雑な構造の建築物であっても、精度の高い施工図に仕上げる。こうした仕事ぶりで大手ゼネコンや設計事務所など多くの顧客の信頼を獲得している。

「都心の超高層ビルや大型商業施設、テーマパークなど、最新のデザインと機能を持つ大規模建築物を数多く任されてきました」(小坪専務取締役)

チーム対応と勉強会で高い専門性を身に付ける

建築関係の技術職というと、学生時代に専門的な勉強をしていないと務まらないと思われがちだが、入社20年

設計者が作成した設計図からその意図を読み解き、実際の施工現場で用いられる「施工図」を作成するバックグランドプラス。チームで現場をまとめながら新人を育て、任意参加の勉強会も継続的に開催して知識を深める。上下の垣根がなく風通しの良い環境で、若手社員が活躍している。

目、生産設計I部で人材育成に携わる森川次長は、「3年で設計図が読める、5年で施工図が作成できることを目標に、未経験者でも学べる体制を整えてきました」と話す。

入社後、約3カ月を掛けてビジネスマナーや、2次元と3次元CADの基本を学び、その後は現場で指導を受ける。案件ごとに組まれるチームで動き、マンツーマンで先輩社員の指導を受けながら、材料や工法に関する知識、図面の扱い方、関係者とのコミュニケーションスキルなどを習得する。

更に任意参加の勉強会で知識をより確かなものにしていく。2年目までは月1回、施工図の読み方などの基礎を、3年目以降は2カ月に1回、皆でテーマを募り、継続的に学習している。

「建築分野に関心があり、施工図に興味を持った」と入社動機を話すのは設計支援部、3年目の加藤さん。入社して初めて施工図に触れたという。

「研修や勉強会に加え、先輩方が親身に相談に乗ってくれたので安心して覚えられました」と笑顔を見せる。現在は駅や病院、商業施設など大規模施設の施工図の修正業務を担当する。

「例えば壁の防水性を高めるとなれば、素材の知識が問われるため日々勉強です。今後もスキルアップし、大規模施設の作図に一から携わりたいです」と意欲を見せる。

若手社員が活躍し社員同士の交流も盛んな環境

半数以上を20～30代が占める同社では、若い世代の活躍が目覚ましく、若手社員たちが一層意欲的に働けるよう、社内交流にも積極的に取り組んできた。

例えば、毎年花見の時期にはオフィ

スビルのテナントと一緒に飲食の屋台を出店している。企画から準備、当日運営に至るまで、新人や経営陣も一緒にになり、部署を超え、会社全体で盛り上がる。

「事中は真剣そのものですが、社内イベントは賑やか。上下の垣根がなく働きやすい環境です」(加藤さん)



- ①「建築業界の発展のためにも、今後も人材育成に尽力したい」と小坪専務取締役
- ②月一開催の勉強会、先輩社員が講師となり、和やかな雰囲気が進められている
- ③20～30代を中心とした活気にあふれる職場では男性も女性も活躍している
- ④新入社員も花見の屋台運営に参加。地域住民と一緒に盛り上がる

ここがポイント！働くやりがいい！

一生ものの技能を得て、大規模建築物を完成に導く

施工図の作成は、設計図を読み取って建築物の納まりをミリ単位で検討し、図面に落とし込むところからスタートする。わずかな狂いが全体の欠陥につながるだけに、詳細かつ丁寧に作り上げている。施工図の枚数は、設計図の数倍にも

なり、ビルの1階分だけで数百枚になることもあるという。向上心と緻密な仕事の積み重ねなくして務まらないだけに、獲得した技能は一生ものの。街のランドマークとして100年後も残るような建物に関わる喜びは何物にも代え難いという。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



城南地区

株式会社バックグランドプラス

- 設立年: 2003年9月
- 資本金: 2,382万円
- 代表取締役: 佐川 尚史
- 従業員数: 64名
(内、女性従業員数35名)

- 〒153-0051
東京都目黒区上目黒1-26-1 アトラスタワー3F
- TEL: 03-3711-7157
- <http://www.backgrand.co.jp>
- 事業内容: 大規模再開発、超高層ビル、複合施設などの建築施工図作成



社員が健康で楽しく働ける環境で、 建物を火災から守る設備のプロを育成

ハネダ防設株式会社



専門性の高い設計・施工を 請け負い、着実に成長

スプリンクラーや消火栓などの防災設備は安心・安全に暮らす上で決して欠かすことのできない設備。ハネダ防設は、その設計・施工を専門とする施工管理会社。関東エリアの大型商業施設やスタジアム、病院、結婚式場などの消火設備を手掛けている。

入社2年目、技術部の原さんは、以前、飲食業に就いていたが、手に職を付けたいと社に転職した。

「新築はもちろん改築工事でも消火設備は不可欠です。消防設備士の資格と技術があれば建築工事のたびに需要があると面接時に聞いて、この仕事なら自分のキャリアを伸ばせると転職を決めました」

入社後の半年間、会社の支援を受け

ながら消防法を勉強し、資格を取得。現在は、施主の希望を聞き取り、ほかの設備工事との調整を図りながら、施工状況の管理などを担当している。

「調整は大変ですが、建物が出来上がったときの喜びも大きい。もっと知識を増やしてスペシャリストとして成長したいです」と抱負を語る。

同じく技術部の片之坂さんは入社10年目。9年間、現場の管理を担当してい

複雑な法律の遵守が求められる消火設備の設計と施工を行うハネダ防設。大型施設を中心に業務を手掛け、建物や街の安心・安全に貢献する役割を担っている。社員の健康をサポートするため朝食の提供を行うとともに、社員の声にも耳を傾けながら快適に働ける施策を充実させている。



① だが、昨年からは図面を引く仕事に移った。「図面を作成するメンバーに現場での経験を伝え、職人の方々が疑問を感じず作業を進められる、分かりやすい図面と一緒に作っていききたい」と意気込む。

社員の健康と働きやすさを重視し朝食も提供

多くの社員に健康かつ自分の力を最大限発揮してもらうために、同社では、働きやすい環境を整えてきた。その代表例が朝食サービス。オフィスのエントランスを入ったところに設置されたカフェスペースで、始業時間前に朝食を提供している。

また、ハイキングなどのサークル活動も活発で、1回の活動で一人5,000円の補助金が支給される。仲間を集めて趣味に打ち込むことで、チームワークを高めることにも一役買っているという。



② 更に会社への要望を募るアンケートも通年で実施。2019年8月からは入社した1週間後、1カ月後、3カ月後に人事部の担当者が「何か困っていることはないか」とフォローする取組も始めた。

「せっかく同じ会社に入った仲間ですから、楽しく気持ちよく仕事をしてもらいたい。そのためにできる施策はどんどん打っていききたい」と伊東社長は語る。

個々の成長に合わせた研修も随時導入

③ 新卒の新入社員に向けては、マナーなどを学ぶ3日間の外部研修を実施。その後は基本的にOJTで仕事を覚えていく。また、7段階にわたる消防設備士の資格取得に向けた講習会への参加を奨励。取得後は、資格手当も支給されるため、社員の多くが積極的に受験している。



④ 社員数が増えてきたこともあり、今後は、社員の成長に合わせたステップアップ研修なども随時導入していく予定だという。

「各種研修も組み合わせ、スキルアップを更に後押ししていきたい。そして社員の成長とともに会社も成長させていきたいと思っています」(伊東社長)

- ①働きやすい、働きたいと思える環境づくりに力を入れていると伊東社長
- ②消火栓一つにしても、ホースの長さや水量が細かく法律で規定されている
- ③オフィス内のカフェスペース。朝食や昼食をとりながらコミュニケーションを図る場となっている
- ④施主の希望も最大限に反映しながら、法律に定められた防災設備システムを提案

ここがポイント！働くやりのいい！

世界の目が集まる施設の工事にも携わる

同社は現在、羽田空港脇に建設中の大型複合施設の消防設備工事にも携わっている。東京2020オリンピック・パラリンピック競技会の開幕に合わせ、世界中から人が訪れる場所だけに、自社が関わることへの社員たちの士気は高い。消防設備という性

質上、仕事の成果が発揮されないことが一番だが、万が一のときには、被害を最小限に食い止め、人命を守るという使命がある。社員の肩にかかる責任は大きい。施主はもちろん、近隣住民など地域の安全に応えられるよう自負を持って働いている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



ハネダ防設株式会社

城南地区

- 設立年: 2008年5月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役社長: 伊東 啓昌
- 従業員数: 36名
(内、女性従業員数11名)

- 〒144-0043
東京都大田区羽田4-3-10 羽田ビル2階
- TEL: 03-5735-2123
- https://hanebo.com
- 事業内容: 建築物の消火設備の提案・設計・施工



社員の声を起点に充実した勤務環境を提供し、多種多様な広告物で顧客の期待に応える

株式会社浅野製版所



多種多様な広告物を提供し少量多品種な印刷にも対応

新聞・雑誌の広告を中心に企画デザインから編集、印刷まで手掛ける浅野製版所。難しい案件も必ず対応することをモットーに、ノベルティグッズなども幅広く対応し、大手広告代理店の信頼を勝ち取ってきた。

近年は、データに基づき内容を変え

て印刷ができる「バリアブル印刷」に注力。ダイレクトメールの宛先印字などに用いられてきた技術を広告全般に応用する、他社に先駆けた試みだという。

「一般的に印刷物は大量に刷って低コスト化を図りますが、この技術を用いれば少量多品種でも低コストでの提供が可能になります」(経営企画部、入社8年目、新佐主任)

商品ごとに異なる広告を差し込むこ

とで消費者の購買意欲を高められるなど、顧客にも好評だという。

育成支援体制や面談制度が目標達成能力を養う

入社すると2カ月半の研修を通して制作部、営業部、経営企画部の3部署を経験。会社全体の業務を把握した上で最初に配属されるのが、広告代理店などに提案を行う営業部。ここで年齢の近い先輩

新聞や雑誌に掲載する広告を核に、ノベルティグッズなどの販促ツール制作でも大手広告代理店を支えてきた浅野製版所。社員が個々の能力を発揮しながら働けるよう、面談による目標設定や振り返りを継続的に行い個人の成長を促すと同時に、プライベートにも配慮した働きやすい職場づくりにも注力している。

社員に付いて実務を学ぶ。

「幅広い印刷物を提案できるので、ものづくりに関心のある私にとって魅力的でした」と入社理由を話すのは入社2年目、営業部の伊藤さん。支援体制にも魅力を感じているという。

「先輩たちは教育熱心で日頃から仕事ぶりを気に掛けてくれるので、失敗を恐れずチャレンジできます」と笑顔を見せる。

個人の意思を尊重する会社では、全社員を対象に年2回、目標設定と振り返りを目的とした面談が行われる。

「面談後、どのように仕事をすれば売り上げに貢献できるか自ら考え、行動できるようになりました」と話すのは、入社6年目、営業部の神田さん。

「最近、著名なシューズブランドのキャンペーン広告を大型受注できました。今後も企画力や提案力を磨き、世の中にインパクトを与える広告を手掛けたいです」

充実した育成環境を通して若手社員は成長を遂げ、徐々に裁量の大きな仕事を担うようになっている。

社員の声を吸い上げ働きやすい職場を作る

面談制度は仕事に関するものだけで

はない。入社1年目は年3回、2年目以降は年1回、経営企画部によって、雇用環境改善を目的とした面談が行われる。対人関係、プライベートとの両立など、周囲には言いにくい悩みを丁寧に聞き取り、助言や指導、場合によっては部署異動や就業規則の変更にまで踏み込んだ改善が図られる。

面談で上がった声を反映して、業務の見直しや社内の連携強化に取り組み、月平均残業時間が37時間から20時間へ削減したという。

更に、充実した制度で安心して働け

る環境があり、フレックスタイム制や短時間勤務を推奨して、子育ても支援している。

「8時に出勤して16時に退社し、家族との触れ合いを大切にしながら働く社員もいます」(新佐主任)



- ①「社員が悩みを抱え込まずに安心して働ける会社を目指しています」と新佐主任
- ②「印刷やデザインに関する幅広い知識が求められるだけに日々成長できる職場です」と伊藤さん
- ③社員が互いに感謝を伝え合う「サンクスカード」。同社の温かい社風がうかがわれる
- ④ヨガなどの運動プログラムを実施。「健康経営優良法人」に3年連続認定されている

ここがポイント！働くやりがい！

自ら手掛けた広告を全国各地で目にする

大手広告代理店を顧客にする同社の制作物は、イベント会場や電車内など身近な所で目にすることができる。大型のインクジェット機を有し、大判印刷も得意とするだけに屋外広告のような巨大なものも多いという。ときには前例のないデ

ザインや短期納品を求められたりと苦労もあるというが、顧客の期待を上回る制作物を提供し、ヒットに貢献するのがプロとしての腕の見せどころ。自ら手掛けた広告が全国各地で堂々と掲げられるのを見ると心から誇らしい気分になるという。



さらに詳しい会社情報は
東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



中央・城北地区

株式会社浅野製版所

- 設立年: 1949年3月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役: 浅野 輝夫
- 従業員数: 44名 (内、女性従業員数18名)

- 〒104-0045 東京都中央区築地3-14-2
- TEL: 03-3541-3618
- <https://www.asanoseihanjyo.co.jp>
- 事業内容: 画像処理・デザイン・DTP・フォトタッチ・印刷関連事業





手厚い資格取得支援など、働きやすい環境で眠らない物流センターの運営を担う

株式会社エーオーアイ



豊富な知識と経験で顧客から高い評価を得る

冷凍食品の物流を担う企業のグループ会社として1988年に設立されたエーオーアイ。冷凍食品のほかに衣料品や精密機械なども扱い、事業拡大を図ってきた。同社で働く社員の仕事場は主に取引先の物流センターで、顧客のオーダーに応じて商品の入出庫な

どを行う。その稼働時間は1年365日24時間。ち密なスケジュールに対応するには物流に関する知識と経験の豊富な人材が不可欠だという。

「特に、盆・暮れの繁忙期は勝負どころとなります。例えば、出庫が頻繁なものは倉庫の手前に配置し、効率的な場所・ルートで商品を運ぶなど、豊富な経験が、お客様から高く評価されています」と茅根代表は自社の強みに

ついて語る。

融資制度や残業削減などで社員に喜ばれる会社づくり

同社社員が勤務する物流センターは東京、神奈川、千葉など幅広いエリアにまたがるため、社員が一同に会する機会が少ない。そこで、社員間の交流を図り活性化させようと、新年会、忘年会をはじめ、スポーツ大会やバー

食料品や衣料品から精密機械まで、各種商品を物流センターで搬入・搬出するサービスを展開するエーオーアイ。24時間365日稼働する物流センター業務を担う中で、創意と工夫で働きやすい環境づくりに取り組むと同時に、資格取得支援など社員のスキル向上にも力を入れている。



ベキューなどの多彩なイベントを催している。

「物流サービスは1つの現場で多くの人員が必要とされる業務だけに、人を大切にする制度が整っており安心して働けます」と語るのは総務経理部、入社11年目の市川さん。

地方出身者には寮を完備し、また家の購入やリフォームなどでまとまった資金が必要なときには、融資制度も整えており社員のプライベートをサポートしているという。

更に、働きやすい環境づくりにも積極的に取り組んでいる。1年中稼働している職場環境の中で残業を抑えるために、作業人数を増やしたり、有給休暇の取得者を補うローテーションを組むなど、創意工夫している。働く社員たちに喜ばれているという。



フォークリフト資格取得などでスキルを磨く

大手冷凍食品メーカーの物流センターで業務を行う入社2年目、営業部の川端さんは、アイスクリームや冷凍食品の搬入・搬出を管理する仕事に携わっている。商品の搬入・搬出に不可欠なフォークリフト操作は、現場で働く社員にとって必須のスキル。川端さんも、入社後の講習で資格を取得した。

「資格取得にかかる費用は全て会社が負担してくれます。また、資格を取得した後もベテランの社員の方々が操作方法をアドバイスしてくれるので、技術を高めることができます」

フォークリフトの資格取得支援以外にも、若手社員には、毎年研修を開催して仕事の振り返りや、更なるスキルアップを図ることのできる機会が提供



されている。また、管理職を対象にしたリーダー研修制度も設けられ、外部講師による講義やグループディスカッションを通して、リーダーとしての心構えを身に付け、コミュニケーション力の向上も図っている。

- ①茅根代表は、社員が働きやすい環境づくりに全力で取り組む
- ②現場の声を聞き業務改善に貢献したいという市川さん
- ③物流センターではフォークリフトを操作して、商品の搬入・搬出に当たる
- ④入社後、寮生活をする川端さんは「通勤時間も短く、格安の家賃で経済的にも助かる」と語る

ここがポイント！働くやりがいい！

商品を消費者に届けるという使命

24時間営業のコンビニエンスストアが世の中に定着し、消費者はいつでも欲しい商品を手に入れやすくなった。そうした環境を支えているのが、商品の流れを管理する物流。物流サービスを通して、冷凍食品をはじめとした様々な商品

を滞りなく消費者に届けるという社会的使命を担う中で、正確に商品を仕分け、時間通りに搬出・搬入を完了させることが喜びと語る社員は多い。限られた時間の中で、自らの働き方をより改善しながら、業務に当たっている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



株式会社エーオーアイ

中央・城北地区

- 設立年:1988年6月
- 資本金:4,800万円
- 代表取締役:茅根 一洋
- 従業員数:130名
(内、女性従業員数10名)
- 〒114-0013
東京都北区東田端1-6-14
- TEL:03-3810-5550
- <https://www.a-o-i.co.jp>
- 事業内容:倉庫内荷役取扱請負業・不動産賃貸管理業



不動産版“かかりつけ医”として新市場を開拓。前例にとらわれず多様な働き方にも挑む

株式会社さくら事務所



購入者と販売主間に立ち 不動産の価値を守る

住宅を購入する個人と、建設会社や不動産会社の間に立って、中立な立場で建物を調べアドバイスする住宅診断を手掛けるさくら事務所。依頼者側に立ち、不動産版“かかりつけ医”を目指して、不動産会社出身の前社長が、全国の建築士や不動産関連の有資格者

のネットワークを立ち上げた。

「購入前に施工不良がないか確認したり、状態に合わせた維持管理のコストを知ること、不動産価値を適切に維持することができます」(大西社長)

人と不動産の関係を幸せにすることを理念に掲げていると言う大西社長。同社の考える「幸せ」とは、購入する側はもちろん、不動産業界や空き家問題などに苦しむ地域社会の活性化にもつな

がり、更に同社で働く社員が社会貢献による充実感を得ることを意味する。

「こうした理念に沿ったものであれば、既存の事業に限らず、新しいサービスも積極的に展開していきます」と社員の自主性に期待する。

入社3年目、経営企画室の田村さんは、不動産投資をするユーザー向けに建物を調べ、修繕計画も提案するサービスを企画し、2019年9月にリリース

不動産を検査し、マイホームや投資用物件を購入する人が納得して取引ができるようサポートするさくら事務所。社員の自主性を重んじ、コアタイムのないフルフレックスタイム制や在宅勤務制度など、柔軟な働き方を採用。失敗を恐れずチャレンジする社風が社員を育てている。



1 スした。

「収益物件の取引は頻繁に行われていますが、コンディションはあまり問われることはなく、地価と築年数程度で価値が評価されていました。入念にチェックし、建物の状態を評価すれば、買い手が適正な金額で購入できるのももちろん、資金を融資する銀行にとってもリスクヘッジができます。多くの方に利用していただきたいです」と期待する。

自主性を重んじ 柔軟な働き方を採用

「100人いれば、100通りの働き方があって良い。一番働きやすい形で、自分の幸せも追求してほしい」と大西社長が語るように、同社は社員の自主性を重んじ、柔軟に働ける環境を整えている。フルフレックスタイム制をはじめ、在宅での勤務も可能。共働きで2歳の子どもの持つ田村さんは、自宅近くのコワーキング



2 スペースで仕事をする日もあるという。

「子どもが保育園で発熱したときでも、すぐ駆けつけられますし、本当にありがたいです」と感謝を口にする。

入社14年目、経営企画室の辻役員は、2011年と2016年に産前産後休業・育児休業を取得した。

「それまで当社には出産を経験する社員がいなかったのですが、早く送り出してもらい、問題なく復職できました」

執行役員として働く現在も、短時間勤務や在宅勤務といった制度を活用して育児と仕事を両立している。

社員のチャレンジを後押し 失敗から学ぶ人材を育てる

入社後のOJT研修など基本的な研修制度は用意されているが、その後は、自分が挑戦したいことに積極的にチャレンジできるのが同社の社風。

「なんでもやらせてもらえて、失敗し



3



でも決してとがめられることはありません。失敗を恐れることがないので、自分の思う通りに挑戦できます」(辻さん)

入社3年目の田村さんが新サービスをリリースできたのも、こうした社風が後押しになっているという。レールは自分で作り、失敗の中から学んでいく。それがチャレンジ精神を持つ力強い社員を育てている。

- ①新サービスを次々と立ち上げ、不動産業界に変革をもたらしている
- ②検査機器を駆使して建物の微妙な傾きを見抜く。厳しい検査が安心の不動産取引を実現している
- ③社員一人ひとりと相談して、一番働きやすい方法を探そうとしていると大西社長
- ④仕切りがない執務スペース。社員同士気楽に相談ができる

ここがポイント！働くやりがいい！

住宅診断を通し、幸せを追い求める

理念に「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」掲げる同社。これまで4.5万組を超える世帯の住宅診断を手掛けてきた。マイホームを持つこと、住まいをリフォームすること

などは、家族にとって一大イベントである。その大切なシーンに寄り添い、そこに住まう家族たちの幸せをサポートすることは、社員一人ひとりにとって大きな喜びにつながっているという。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！ サイトへ



株式会社さくら事務所

城南地区

- 設立年: 1999年3月
- 資本金: 3,310万円
- 代表取締役社長: 大西 倫加
- 従業員数: 18名 (内、女性従業員数8名)
- 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町29-24 桜丘リージェンシー101号
- TEL: 03-6455-0011
- <https://www.sakurajimusyo.com>
- 事業内容: 個人向け総合不動産コンサルティング業



ソーシャルビジネスの担い手を育て 誰もが活躍できる地域づくりを進める

株式会社シーズプレイス



多摩地区を起点に 社会的課題の解決を目指す

立川市を拠点に、「創業」「子育て」「地域活性」「男女共同参画」などの社会課題の解決を目指し、ビジネスを展開するシーズプレイス。2016年に創業し、保育所を併設するコワーキングスペースを開業。子どもの近くで仕事をしたいフリーランスの親をはじめ、

入園希望が相次いでいるという。コワーキングスペースに併設された会議室では、英語やハンドメイドなどの特技を生かしたい講師らが託児サービス付きの講座を開催。更に自治体から依頼を受け、起業・就労支援や男女共同参画支援、商店街活性化に向けたイベント運営にも取り組む。

わずかな期間で事業を拡大できた理由を森林代表はこう話す。

「私を含め、設立メンバーは全員子育て前にキャリアを積んだ女性たちです。この地域で子育てしながら働く親としての当事者意識の高さが、多くの理解者に結び付きました」

最近では、発達障がい児を支援する児童発達支援事業を開始。更に、勤務時間に縛られずに働ける企業を発掘する人材紹介サービス業もスタートさせた。

社会問題を地域から解決することを第一に、保育園を併設したコワーキングオフィスやシェアオフィス、会議室の運営をはじめ、幅広い事業を展開するシーズプレイス。挑戦する社風で社員の自立を促すとともに、子育て支援や副業を認めるなど、プライベートも積極的に支援している。

未経験者に大役を任せ リーダーシップ力を養う

性別や経験を問わず、子育てや雇用環境改善、地域活性に貢献したいという志ある社員を募っている。入社後、本人の希望や適性のある分野でOJTを通して実務を学ぶ。社員育成において重視しているのはリーダーシップ力。

「社会を変えるためにはパワーが必要です。自ら考え抜いて行動し、人を巻き込んで売り上げにつなげていく力が必要になります」(森林代表)

同社では、未経験者にも仕事を積極的に任せる。「子育てのプランがあっても裁量のある仕事がしたかった」という入社2年目、経営企画室の齊藤さんは、2児の母。現在、自治体主催の男女共同参画事業や創業支援事業を担当し、事業計画立案や、オペレーション管理などに携わる。入社1年目にして、社を代表して講演を任されたことには驚いたと振り返る。

「企業の方々の前で女性雇用の意義について話し終えた時には安堵感とともに達成感があり、大きな自信になりました。今後も働く女性の力になれるよう

挑戦し続けたいです」と笑顔を見せる。新たな事業が次々と生まれる同社。チャレンジ精神を発揮しながら成長する機会にあふれている。

子育て支援や副業などで 公私問わず活躍を応援

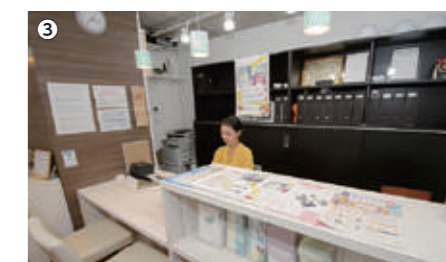
社員の8割は子育て中の女性社員。保育園で提供する食事を社員も購入できるようにして応援している。夕食のおかずにするなど、栄養ある食事が手間なく取れると好評だという。

更に、自社ならびに外部研修への参加も積極的に支援している。入社1年

目、保育士の紅林さんは「今後は研修などで、子どもとの接し方を学んでいきたい」と意欲を燃やす。

同社ではこのほか、副業も認めている。

「保育園で調理を担当する社員は、出張料理サービスの副業をしています。社内外で様々な経験をして皆に成長してほしいです」(森林代表)



- ①「何かを成し遂げたいというチャレンジ精神のある人と働きたい」と森林代表
- ②入社後に保育士の資格を取得した紅林さんは「今後は発達障がい児支援にも携わりたい」と抱負を語る
- ③運営施設やイベント、セミナーなど数多くのチラシが活動範囲の広さを物語る
- ④同社入口に掲出されている、保育園とコワーキングスペースの看板

ここがポイント！働くやりがいい！

悩みを抱える人たちを全力で支援する

社会課題は、生活者一人ひとりの悩みと直結している。例えば、社会復帰を望む母親は多い。しかし、子どもを預けられる場所や、本人にとって働きやすい企業は限られる。悩みながらも、現状を変えたい人々の支援者となり、

課題解決をサポートすることは、自らのエネルギーにもなると社員たちは語る。こうした経験から新たな着想を得て、更なるサービス向上や新規事業に生かせることも働きがいにつながっているという。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ



株式会社シーズプレイス

- 設立年: 2016年9月
- 資本金: 400万円
- 代表取締役: 森林 育代
- 従業員数: 74名
(内、女性従業員数67名)

- 〒190-0022
東京都立川市錦町1-4-4 サニービル2F
- TEL: 042-512-9958
- <https://csplace.co.jp>
- 事業内容: 創業就業支援、子育て支援、男女共同参画、地域活性化事業

多摩地区



社内の手厚い講習会でプロを育て、 非鉄金属への知見を継承し未来を拓く

富士商事株式会社



豊富な在庫で 顧客のニーズに応える

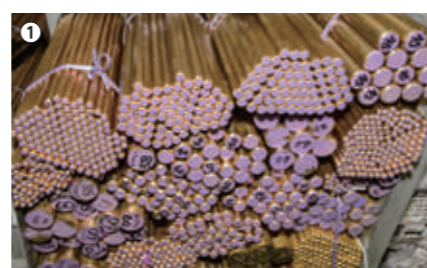
富士商事は、専門商社として様々なものづくり企業に非鉄金属を卸している。非鉄金属と一口に言ってもその種類は豊富で、銅、黄銅・青銅、亜鉛、アルミニウム、ニッケルなど、鉄以外の金属が該当する。その用途も多岐にわたり、身近なところではスマートフォンやコ

ンピュータ用の半導体や電子部品、更には自動車や洗濯機、エアコンの躯体や冷媒管などと実に幅広い分野で使われている。

「お客様の用途によって、同じアルミでも棒状で納品することもあれば板状や管状のときもあります。求められるサイズや加工法も様々で、それをいつでも即納入できる在庫を豊富に有しているのが当社の強みです」と語る平野代表。

近年では国内に留まらず、中国や東南アジアへの輸出も増えてきているという。

強みはそれだけではない。顧客の工場



創業から60年以上、自動車や家電、コンピュータ部品などに欠かせない非鉄金属の専門商社として業績を積み重ねてきた富士商事。半世紀を超える歴史の中で培ってきた知識とスキルを、多彩な社内講習会などで次世代に継承。若手を育むとともに、働きやすい環境の整備にも会社一丸となって取り組んでいる。



の回収・再生事業も手掛けている。手間が掛かるため、同業他社は敬遠しがちだが、同社にとっては資源保全という環境への配慮であり、顧客にとっては廃棄の労力が省け、大変喜ばれているという。

各種現場の経験と講習会で 専門知識を身に付ける

膨大な取扱品目がある同社の社員は豊富な商品知識が求められるとともに、注文受付、在庫管理、加工現場、配送、お客様との折衝をする営業など、各部署の業務に必要な知識も求められる。

同社では業務に必要とされる非鉄金属の知識や加工技術、品質管理、生産性訓練など、業務知識を学べる講習会が豊富にラインナップされており、社員は自分に必要なものを選んで受講できるようになっている。

「第2、第4土曜日は任意で受講できる社内研修が開催されているほか、外部

の講師を招いた講習会もあります。これから主流となるといわれる電気自動車に使用される非鉄金属は、当社でも新市場として着目しています。新しい分野についての勉強も欠かせません」と語るのは、入社16年、倉庫配送課の浅田係長。

その他、業務に必要とされる資格取得などについても会社が費用を負担している。

「クレーンやフォークリフト、玉掛け技能などの資格も取得でき、現場で大いに役に立っています」(浅田係長)。

社員同士の協力を促し 残業ゼロを目指す

同社では「会社の発展とともに働きがいのある会社であること」を目標に掲げ、働きやすい環境の整備にも積極的に取り組んできた。

残業については、1日あたりの上限を決めるとともに、毎週水曜日と毎月第1



金曜日はノー残業デーになっている。

「ノー残業デーは確実に定時退社ができるので、友だちとの食事や映画の約束はそこに入れるようにしています」(入社3年目、営業事務課、高橋さん)

更に、今年の夏は、新しい試みとしてノー残業デーを拡大し、7月から9月は一切残業をせずに定時終業することを目標に取り組んだ。

「お客様あつての仕事ですから、残業しなくてはいけないというケースもあります。そんなときは社員同士がうまく連携して、できるだけ残業時間が少なくなるよう工夫しています」(高橋さん)

- ①非鉄金属は見えないところで私たちの生活を支えている
- ②「社内講習会や社内行事も社員主体とすることで仕事への責任感も育まれています」と語る平野社長
- ③「社内全体、和気あいあいとした雰囲気働きやすさにつながっています」と高橋さん
- ④板橋区に3つの倉庫とともに営業所も併設し、お客様からの依頼に応える

ここがポイント！ 働くやりがい！

顧客から喜ばれる情報力

非鉄金属は、日ごとの相場があり、仕入れ時を間違えると自社だけでなく、顧客にもダイレクトに影響してしまう。そこで当社では、社会情勢を見極め、得た情報を各部署が共有し、それぞれの部署から顧客へ情報を提供、スムー

ズな売買へとつなげている。相場の読みが当たり顧客からの感謝の言葉を掛けられることが励みになるのはもちろん、自らの成長も実感できるという。それがモチベーションとなり、次なるステップを目指す動機となっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ



富士商事株式会社

中央・城北
地区

- 設立年:1956年2月
- 資本金:1,800万円
- 代表取締役:平野 信之
- 従業員数:16名
(内、女性従業員数5名)

- 〒174-0062
東京都板橋区富士見町6-11
- TEL:03-3962-1441
- <http://fujishoji-co.jp>
- 事業内容:非鉄金属、加工品などの販売



各種支援制度の後押しを受け 建物の安全・安心を守る構造検査で躍進

株式会社ぼのぼcorporation



建物を守る検査で 事業規模を拡大

ぼのぼcorporationが手掛けているのは、エックス線装置やレーダー装置を駆使して、壁や床、柱の内部構造を探る「非破壊検査」。例えばエアコン等の施設業者が、取付工事を行う際には壁にパイプを通す穴を空けるが、鉄筋コンクリートの建物の場合、万が一、

鉄筋を傷付ければ壁の強度が落ちることもある。そこで、同社の技術者は、エックス線装置で鉄筋の通っていない場所を探し、依頼主である施工業者等に情報提供している。

近年、非破壊検査は一般的になってきているが、一定数の技術者を有していることなどから同社への依頼は年々増え続けており、2018年の売上高は2006年比の5倍を超え、急成長

を遂げているという。

祝い金や手当で 資格取得を強力に支援

エックス線装置を駆使して建物の構造を検査するには、「エックス線作業主任者」「非破壊試験技術者」といった国家資格が必要となる。入社時に資格を持っている必要はなく、多くの社員が入社後に行われる社内の勉強会で知識

建物内部にエックス線などを当てて構造物に異変がないかを検査するぼのぼcorporation。建築物のいわばレントゲン写真を撮るという作業で、建物を利用する人々の安全・安心を守っている。そんな同社には、社員を技術者として育成する制度や、ライフステージに合わせた柔軟な働き方ができる仕組みが整っている。

を深め、資格を取得している。勉強会のテキスト代、外部研修受講料、受験料まで会社負担。更に合格すれば祝い金として10万円が支給され、以後毎月2万円の資格手当が付くなど、取得を力強く支援している。

入社1年目、技術部門の矢部さんは、次の試験での合格を目指している。

「入社前はエックス線の知識は全くありませんでした。覚えることは多いのですが、先輩も優しく教えてくれ、無理なく知識を吸収できます」

新しい装置も次々に増やしているという田口社長。使用方法を学ぶためにメーカーの担当者を招き研修を開催するなど、社員の知識向上を支えている。

社員を第一に考えた 働きやすい環境

葛飾区にある同社では、地元で働きたいと希望して入社した社員も多い。自転車・バイクでの通勤者には、月に5,000円の手当が支給されるなど、社員の実態に沿った制度が用意されており、社員にとって働きやすい環境が整っている。

事務部門でチームリーダーを務める

入社8年目の白井さんも、地元で就職先を探していた一人。自宅から自転車で通勤できるというキッカケで同社に入社した。

「女性も働きやすい会社です。短時間勤務を利用中の先輩は、子どもの保育園のお迎えに合わせて、通いやすい勤務時間を会社と相談して決めています。この会社でなら長く働けると思いました」(白井さん)

残業もほとんどないという。

「一人が一日に担当する検査は1〜2件。シフト勤務で休日も自由に選べ、全員で予定を共有します。その日に

社する人数はあらかじめ分かっていますから、キャパシティを超える依頼はお断りするようにしています」

家族との時間を大切にすることで、モチベーション高く働いてほしいという田口社長。そのために、ライフ・ワーク・バランスへの十全の配慮に努めているという。



- ①検査装置をそろえるだけでなく、技術者を育て上げる力が大切と語る田口社長
- ②社員の平均年齢は若く、上下関係も良い
- ③理想的なライフ・ワーク・バランスを実現できていると語る転職組の矢部さん
- ④「窓口業務にも専門知識は必要。先輩たちの助けを借りながら覚えていきました」(白井さん)

ここがポイント！ 働くやりがいい！

住む人、使う人に安全・安心を届ける

建物の施主や居住者にとって、非破壊検査は安心な居住環境を確保し、資産価値を維持するための手段ともいえる。この検査は誰が何度行っても同じ評価が得られなければならないため、検査を行う技術者の技量が問われる。

同社はいち早く人材育成に注力し、社員の検査力の向上に努めてきた。社員は責任の重さを感じながらも、自らの能力を発揮し、顧客や住まう人の安全・安心を支えることができるという実感が、働く喜びとなっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



株式会社ぼのぼcorporation

城東地区

- 設立年: 1997年4月
- 資本金: 3,000万円
- 代表取締役社長: 田口 義春
- 従業員数: 20名
(内、女性従業員数3名)
- 〒124-0021
東京都葛飾区細田3-8-2
- TEL: 03-3673-5402
- <https://bonobo.hp.gogo.jp/pc>
- 事業内容: 建築物の非破壊検査、ダイヤモンドコア穿孔工事等

大きくないけど、スゴイ企業、見つけよう!

TO 東京 KYO カイシャハッケン伝!

<https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp>



「東京カイシャハッケン伝!」は「中小企業しごと魅力発信プロジェクト」の一環として、東京都内の高い技術力や先進的なビジネスモデルを持つ企業、働きやすい雇用環境整備に取り組む企業などを紹介しているウェブサイトです。あなたが働いてみたい東京のカイシャを、パソコンやスマートフォンで気軽にハッケンしてみてください!

パソコンでも



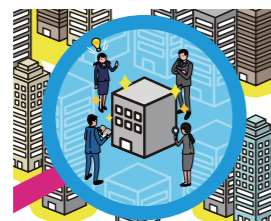
スマートフォンでも



多彩なコンテンツが楽しめます!

カイシャを探す

「人材育成や職場環境整備等で表彰を受けている」「若者等の採用意欲がある」等、働きやすさを重視した企業を紹介。



冊子バックナンバー

発行済みの冊子版「東京カイシャハッケン伝! GUIDE」をPDFファイルで閲覧可能!



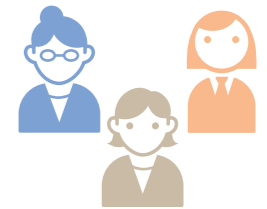
ハッケン特集

カイシャハッケン伝! に登場した中小企業を様々な視点から紹介。



カイシャハッケン伝! Woman

仕事と育児の両立がしやすい仕組みや制度等を持つ中小企業で、いきいきと活躍している女性の皆さんを紹介。



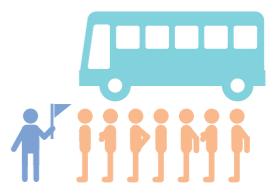
トーキョー・シゴト・ワゴン

貸切バスで1日2社、都内の中小企業を訪問し、仕事等を体験する参加型の無料ツアー! 過去のレポートも掲載。ツアーの参加申込もこちらから!



東京カイシャハッケンツアー

日本最大級のトレードショー出展企業ブースを、キャリアカウンセラー等と一緒に訪問! 企業説明会とは違うビジネスの現場での臨場感を体験できます。



カイシャハッケン伝! について

サイトの考え方や使い方、FAQ(よくある質問)を紹介。



輝く技術 光る企業

都内にある魅力的なモノづくり企業を紹介。



SNSもやっています!

東京カイシャハッケン伝!
@tokyo_miryoku

中小企業しごと魅力発信プロジェクト
@tokyo.miryoku

就職活動に役立つ情報や、掲載企業の紹介、トーキョー・シゴト・ワゴンの募集情報などを定期的に発信しています! 皆さんのフォローお待ちしております!



魅力ある企業の世界にご招待

トーキョー・シゴト・ワゴン

しごとを体感

参加費無料

友達同士で参加OK!

就職活動証明書も発行



トーキョー・シゴト・ワゴンとは?



貸切バスで1日2社、都内の中小企業を訪問し、仕事などを体験する参加型の無料ツアーです! 東京には「業界をリードする高い技術力、サービス」や「海外からも評価される品質の高い製品」、また「働きやすい雇用環境整備への積極的な取組」など、大企業と遜色ない「中小企業」がたくさんあります。この様な優良企業の現場を訪問し、経営者の想いや現場で働く社員の熱い想いに触れて、将来の仕事を考えるきっかけにしてみませんか。



中小企業の技術・情熱・やりがいを体感!

会社の概要や事業の説明に加え、社内や工場の見学など、実際に働く現場を見ることができます。また、仕事を模擬体験するワークショップや、経営者や社員の方々との交流会も実施しています*。

※回によって、実施内容は異なります。

1日の流れ

オリエンテーション

- ・当日のスケジュール
- ・企業訪問時の注意事項
- ・訪問企業の事前情報共有 など

1社目 (90分~120分)

- ・職場見学、しごと体験
- ・経営者、若手社員との交流 など

昼食 (お弁当を用意しております!)

2社目 (90分~120分)

- ・職場見学、しごと体験
- ・経営者、若手社員との交流 など

振り返り

- ・体験した感想の共有
- ・今後の活動にどう生かしていくかの相談 など

※1社目のみの参加も可能です。

社内見学/工場見学



社員が実際に働いている様子が見られる社内見学



ものづくりの現場を体験することができる工場見学

参加者の声

「普段見られないものを見学できて良かった。とてもプロ意識が強く、仕事に対する熱意を感じた」

ワークショップ/グループワーク



自社製品を知り、マーケティングの基礎を学ぶ



「新しい社内制度を考えよう」というテーマでグループワーク

参加者の声

「グループワークは仕事イメージができる内容だった。商品を守る仕組みや商品開発の流れを知ることができた」

会社説明/事業説明



動画やパワーポイントを使って事業を紹介



製品や技術、自社の強みについて説明

交流会



中小企業の様々な魅力に気付くことができる交流会



若手社員に仕事のやりがいや面白さを質問

参加者の声

「社員の方々と実際にいろいろな話をする事ができ、就活についてのアドバイスもただけて勉強になった」

トーキョー・シゴト・ワゴン参加者募集中! 2020年2月まで 随時実施予定!

【申し込み方法】東京カイヤハッケン伝!のウェブサイトでも受け付けています
<https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp/wagon>



トーキョー・シゴト・ワゴンの動画も掲載中!



お知らせ 1 「きづくインターンシップ」のお知らせ

就職活動の第1歩！ 中小企業の魅力に「きづく」インターンシップです

都内の魅力的な中小企業でインターン！ テーマに沿った3社で就業体験ができます。中小企業や業界の魅力に「きづいて」、就活へGO！



- **参加できる方**：都内にキャンパスのある協力大学*に所属する学生。学年不問。(大学院、大学、短期大学、専門学校)
*協力大学とは、本事業の学生への周知等に協力していただいている大学等です。大学名はHPでご確認ください。
*HPに掲載がない学校の方で、参加を希望される方は下記問合せ先までご連絡ください。
- **インターンシップ受入企業**：都内に本社又は事業所のある従業員300人以下の企業
- **内容**：様々なテーマから1つを選び、テーマに関連した中小企業3社で就業体験をします。
事前・事後研修を含めて、全5日間と3日間のコースがあります。
- **実施時期**：2019年6月～2020年2月(予定)
- **HP**：<https://tokyo-internship.metro.tokyo.lg.jp>
- **問合せ先**：東京都学生インターンシップ支援事業事務局 TEL：03-5339-7098
ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください!!

お知らせ 2 公正な採用選考について

採用選考に当たっては、応募者本人の適性や能力を公正に評価することが必要であり、本籍・出身地、家族、生活環境等、応募者本人の責任によらないことや、思想・信条等、日本国憲法で保障されている個人の自由に関することを応募書類や面接等でたずねることは、就職差別につながるおそれがある上、職業安定法第5条の4に抵触する違法行為につながります。

最近、新規大学等卒業予定者に対して「エントリーシート」「ES」等の名称で、インターネットを利用して応募書類の提出を求める企業が増えています。このような形式の応募書類を含めて、企業は、応募者の適性と能力に関係のない事項(本籍地、家族等)や応募者の自由であるべき事項(思想、信条等)をたずねてはいけません。

採用選考時の応募書類や面接等で、職業安定法第5条の4に抵触するおそれのある情報提供を企業から求められた場合は、最寄りのハローワークに相談しましょう。

- *大学生の方は、東京新卒応援ハローワークに相談(TEL：03-5339-8609)してください。
- *高校生の方は、学校に報告、相談してください。
- 詳しくは、TOKYOはたらくネットをご覧ください。URL <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/kaizen/kosei>

お知らせ 3 こんなことがあればぜひご相談を

労働時間

法定労働時間は1日8時間、1週間40時間が原則です。使用者は、労使協定の締結など一定の手続きを行えば例外的に法定労働時間を超えて働かせることができますが、その場合でも原則として月45時間、年360時間が上限であり、臨時的な特別の事情がなければこれを超えることはできません。

残業代不払い

残業代不払いは違法です。残業代は過去2年間分請求できます。給料明細、働いた時間のメモ、タイムカードやシフト表、就業規則のコピーなどの記録を大切にしておきましょう。

辞めさせてくれない

民法では、期間の定めのない労働契約は、労働者が退職を申し出た日から2週間を経過すると、使用者の承諾がなくても契約は終了するとされています。ただし、就業規則等で「1カ月前」程度の期間が定められている場合には、トラブルを避けるために、民法の規定を念頭に労使で話し合うことが大切です。

パワーハラスメント

侮辱やひどい暴言といった精神的な攻撃は、働く人の尊厳や人格を傷つける許されない行為です。職場のパワーハラスメントとは、同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与え又は職場環境を悪化させる行為をいいます。

損害賠償

労働者が、不注意で会社の備品を壊すなど、過失により会社に損害を与えた場合であっても、業務上のリスクを労働者のみに負わせるのは不公平だとして、損害賠償の責任については制限されるのが一般的です。また、損害賠償の責任が認められる場合でも、給料から差し引くことは法律で禁止されています。

電話相談 ※日曜、祝日及び12月29日～1月3日を除く。土曜日については祝日及び12月28日～1月4日を除く。

東京都ろうどう110番	0570-00-6110	月～金：午前9時～午後8時 土：午前9時～午後5時
-------------	--------------	------------------------------

来所相談(予約制)【労働相談情報センター】

事務所	電話番号	担当区域(会社所在地)	事務所	電話番号	担当区域(会社所在地)
飯田橋	03-3265-6110	千代田区、中央区、新宿区、渋谷区、中野区、杉並区、島しょ	亀戸	03-3637-6110	台東区、墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区
大崎	03-3495-6110	港区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区	国分寺	042-321-6110	(下記の区域を除く多摩地域)
池袋	03-5954-6110	文京区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区	八王子	042-645-6110	八王子市、府中市、調布市、町田市、日野市、狛江市、多摩市、稲城市

このほか、若年者向けにパンフレットや動画を通じて、「労働法」の基礎知識の周知を行っています。

こちらの動画もチェックしてください。URL <http://manabu.metro.tokyo.jp/douga>

お知らせ 4 主な若年者・女性向け就職等支援機関一覧

若年者向け

【東京しごとセンター】

東京しごとセンターヤングコーナー (ハローワーク飯田橋 U-35)	電話：03-5211-2851 電話：03-5212-8609
東京しごとセンター多摩	電話：042-329-4510

若年者の就職活動に関して、個別カウンセリングや、セミナー、各種イベントなどを実施しています。また、ヤングコーナーには、『ハローワーク飯田橋 U-35』が併設されており、求人情報検索や、職業相談・職業紹介などをご利用いただけます。

【新卒応援ハローワーク】

東京新卒応援ハローワーク	電話：03-5339-8609
八王子新卒応援ハローワーク	電話：042-631-9505

新たに大学・高専・専修学校等を卒業される方、概ね卒業後3年以内の既卒者に特化した専門のハローワークです。職業相談や職業紹介、企業情報の提供のほか、各種セミナー等も開催しています。

女性向け

【東京しごとセンター】

女性しごと応援テラス	電話：03-5211-2855
------------	-----------------

【マザーズハローワーク】

マザーズハローワーク東京	電話：03-3409-8609
マザーズハローワーク日暮里	電話：03-5850-8611
マザーズハローワーク立川	電話：042-529-7465

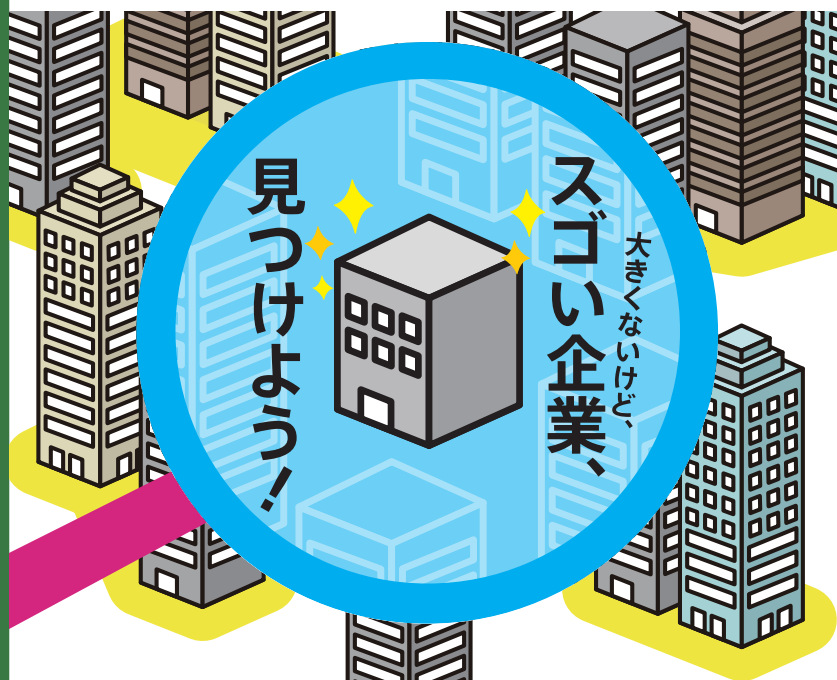
※都内7ヶ所のハローワーク(品川、大森、池袋、木場、八王子、町田、府中)にも「マザーズコーナー」を設けています。

仕事と子育ての両立を目指す方の就職支援を行っており、キャリアカウンセリングや職業紹介、セミナー等も開催しています。



東京都

中小企業しごと魅力発信プロジェクト



TO 東京 KYO カイシャパッケージン伝! GUIDE

編集・発行/東京都産業労働局雇用就業部就業推進課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
TEL03-5320-4628